

資 料

表1 古代の漬物

史料	年代	記載事項	記載素材	記載調味料	その他
天平十一年 写経司解	739年	瓜100果別塩2升	瓜	塩	
天平勝宝二年	750年	末醤瓜1塊	瓜	末醤	
天平勝宝二年 浄清所解	750年	糟瓜1塊	瓜	糟	
天平勝宝二年 浄清所解	750年	甘漬瓜1塊	瓜		
天平勝宝二年 浄清所解	750年	甘漬瓜茄子1叩戸	瓜		
天平宝字二年八月十七日	759年	瓜 塩3升	瓜	塩	
天平宝字二年	759年	瓜	瓜		
天平宝字二年八月十九日	759年	瓜百果塩3升	瓜	塩	
天平宝字二年	759年	瓜	瓜		
天平宝字二年 食物用帳	759年	6升瓜漬料 醤1斗5升	瓜	醤	
天平宝字二年 下充帳	759年	瓜爆料 塩3升	瓜	塩	
天平宝字二年八月十三日食物用帳	759年	青瓜210果漬料 塩6升	青瓜	塩	
天平宝字二年八月十三日浄清所解	759年	青瓜450果	青瓜		
天平宝字二年 食料下充帳	759年	酢漬冬瓜2	冬瓜	酢	
天平宝字二年 類収	759年	酢漬冬瓜4斗	冬瓜	酢	
天平宝字二年 下充帳	759年	漬冬瓜2辟	冬瓜		
天平宝字二年 下充帳	759年	鴨瓜漬2割	鴨瓜		
天平宝字二年 食料下充帳	759年	醤漬鴨瓜18果	鴨瓜	醤	
天平宝字二年 食料下充帳	759年	鴨瓜漬2割	鴨瓜		
天平宝字二年 食料下充帳	759年	鴨瓜漬25割	鴨瓜		
延喜式三十三内膳司	927年	瓜8石料塩4斗8升	瓜	塩	
延喜式三十三内膳司	927年	醤瓜料 瓜8斛5斗7升 塩2斛4升9合6夕 滓醤5斛6斗3升6合4夕	瓜	塩 醬 滓醤	
延喜式三十九内膳司 秋菜漬料	927年	醤漬瓜9斗 料塩 醬 滋醤各1斗9升8合	瓜	塩 醬 滋 醤	
延喜式三十九内膳司 秋菜漬料	927年	糟漬瓜9斗 塩1斗9升8合 滓醤2斗7升 醬2斗7升	瓜	糟 塩 滋 醤	
延喜式三十九内膳司 秋菜漬料	927年	醤漬冬瓜4斗 塩8升8合 醤 滋醤 末醤各1斗6升8合	冬瓜	塩 醬 滋 醤 末醤	
延喜式三十九 大膳	927年	瓜5果醤漬 糟漬	瓜	醤 糟	
延喜式三十九 大膳	927年	瓜味漬	瓜		
延喜式三十三 大膳	927年	味噌漬 糟冬瓜 年料 韓櫃5合。4合納醤酢未醤并漬 物料。合納御米料糟漬	冬瓜	味噌 糟 醤酢 未醤 糟	大膳 瓜五顆<醤漬。 糟漬。好物。羹。生菜 等料各一顆
延喜式三十三 大膳	927年	味醤漬 糟漬冬瓜	冬瓜	味噌 糟	
木簡	711～717年	加須津毛瓜	毛瓜	加須	平城京左京三条二坊 一・二・七・八坪長屋 王邸
木簡	711～717年	醤津毛瓜	毛瓜	醤	平城京左京三条二坊 一・二・七・八坪長屋 王邸
木簡		漬瓜1丸	瓜		平城宮宮城南面西 門(若犬養門)地区
木簡		漬瓜缶	瓜		平城京左京二条二坊 五坪二条大路濠状遺 構
木簡		木瓜1石5斗5升 干瓜9日升5合漬	木瓜 瓜		平城京右京一条三坊 八坪(西大寺旧境内 食堂院跡推定地)
木簡		醤漬瓜6斗	瓜	醤	平城京右京一条三坊 八坪(西大寺旧境内 食堂院跡推定地)
天平勝宝年浄清所解	750年	末醤茄子1塊	茄子	末醤	
天平宝字二年	759年	茄子1斗塩2升	茄子	塩	
天平宝字二年七月五日	759年	茄子4斗塩3升	茄子	塩	
天平宝字二年七月十二日	759年	茄子4斗塩4升	茄子	塩	
天平宝字二年七月十九日	759年	茄子 塩6升	茄子	塩	
天平宝字二年七月二十六日	759年	茄子1石 塩6升	茄子	塩	
天平宝字二年八月十六日	759年	茄子3斗 塩2升	茄子	塩	
天平宝字二年八月	759年	茄子	茄子		
天平宝字二年八	759年	茄子3斗 塩1升	茄子	塩	
天平宝字二年八月	759年	茄子2石	茄子		
天平宝字二年八月	759年	茄子	茄子		

史料	年代	記載事項	記載素材	記載調味料	その他
天平宝字二年食料下充帳	759年	醤漬茄子5升	茄子	醤	
天平宝字二年類収	759年	醤漬茄子	茄子	醤	
天平宝字六年八月十七日	763年	茄子 塩7合5勺	茄子	塩	
天平宝字六年八月二十三日	763年	茄子7升 塩3合	茄子	塩	
天平宝字六年八月二十九日	763年	茄子2斗9升 塩5合	茄子	塩	
天平宝字六年九月四日	763年	塩5合	茄子	塩	
天平宝字六年九月九日	763年	茄子3斗8升 塩1升	茄子	塩	
天平宝字六年九月十八日	763年	茄子2斗2升 塩8合	茄子	塩	
神護景雲四年九月二十九日	770年	茄子13石4斗6升 塩6斗7升3合	茄子	塩	
神護景雲四年 奉写経一切経所告朔解	770年	干茄子3斗 塩2升	干茄子	塩	干茄子
神護景雲四年 奉写一切経所解案	770年	酢糟 3斗漬 茄子13石4斗6升 塩6斗7升3合	茄子	酢糟 塩	
宝龜二年奉写一切経所解	771年	茄子11石甘漬料	茄子		
宝龜二年十二月二十九日 奉写一切経所解	771年	茄子11石 塩4斗4升	茄子	塩	
延喜式 三十九内膳司 秋菜漬料	771年	茄子5石 塩3斗	茄子	塩	
延喜式 三十九内膳司 秋菜漬料	927年	醤茄子6斗 塩1斗2升 汁糟 味醤各1斗8升	茄子	醤 塩 汁 糟 味醤	
延喜式 三十九内膳司 秋菜漬料	927年	糟漬 茄子6斗 塩1斗2升 汁 糟 味醤各1斗8升	茄子	醤 塩 汁 糟 味醤	
延喜式 三十三大膳下	927年	末醤漬 糟漬 醬漬茄子 各3下顆	茄子	末醤 糟 醤	
木簡	711~717年	加須津韓奈須比	韓奈須比	加須	平城京左京三条二坊 一・二・七・八坪長屋 王邸
天平十一年 写経司解	739年	菁1石別塩3合	菁	塩	
天平宝字二年八月十八日	759年	菁 塩3升	菁	塩	
天平宝字二年九月三十日	759年	菁 塩1升	菁	塩	
天平宝字二年	759年	菁 塩1斗	菁	塩	
天平宝字二年 下充帳	759年	菁漬料 塩1斗3升 酢2升	菁	塩 酢	
神護景雲四年	770年	菁菹4石 塩2斗	菁	塩	
宝龜二年 奉写経一切経所解	771年	菁菹 菁17石 塩8斗5升	菁	塩	
延喜式 三十九内膳司 秋菜漬料	927年	蔓菁菹 10石塩8升	蔓菁	塩 榆	榆5升
延喜式 三十九内膳司 秋菜漬料	927年	菁根搗 菁根5斗塩3升	菁根	塩	
延喜式 三十九内膳司 秋菜漬料	927年	蔓菁切菹1石4斗塩2升4合	蔓菁	塩 榆	榆2升
延喜式 三十九内膳司 秋菜漬料	927年	蔓根搗須々保理 6石塩6斗	蔓根	塩 大豆	大豆1斗5升
延喜式 三十九内膳司 秋菜漬料	927年	菁根搗醤漬3斗塩5升4合	菁根	塩 醬	滓醤2斗5升
延喜式 三十九内膳司 秋菜漬料	927年	菁根須須保利1石 塩6升 米5升	蔓根	塩 米	米5升
宇津保一藏開下	850年頃	つけたるかぶら	かぶら		すしをり・はじかみ・つけたるかぶら・固い塩ばかりして
木簡		蔓菁洗漬並	蔓菁	塩	平城京右京一条三坊 八坪（西大寺旧境内 食堂院跡推定地）
木簡		漬蕪6升	蕪	塩	平城京右京一条三坊 八坪（西大寺旧境内 食堂院跡推定地）
天平十一年	739年	水葱1斗 塩3合	水葱	塩	
天平勝宝二年 漬菜送進文	741年	進漬菜(員3斗桃交水葱者)	水葱		桃
天平宝二年 七月十八日	759年	水葱 塩3升	水葱	塩	
天平宝字二年	759年	水葱128把	水葱		
天平宝字二年	759年		水葱		
神護景雲四年九月二十九日 奉写一切経所告朔解	770年	水葱46石 塩2斗3升	水葱	塩	
宝龜二年五月二十九日	771年	水葱4石	水葱	塩	
延喜式 三十九内膳司 秋菜漬料	927年	水葱10石 塩7升	水葱	塩	
延喜式 三十九内膳司 秋菜漬料	927年	小水葱1石塩1斗2升	小水葱	塩 汁糟	汁糟5斗
天平宝字六年五月十六日	763年	芹120把 塩2升	芹	塩	
天平宝字六年五月二十九日	763年	芹2石(750把) 塩1斗	芹	塩	
天平宝字六年六月六日	763年	芹 塩3升	芹	塩	
天平宝字六年六月閏十二日	763年	芹5石1斗 塩2斗2合4勺	芹	塩	
宝龜二年五月二十九日 奉写経一切経所告朔解	771年	芹3石6斗 塩1斗4升4合	芹	塩	

史料	年代	記載事項	記載素材	記載調味料	その他
延喜式 三十九内膳司 春菜漬料	927年	芹10石 塩8斗	芹	塩	
木簡		漬芹	芹	塩	大安寺旧境内
天平宝字六年九月二十六日 食物下帳	763年	青菜漬々保理漬4斗 塩2升	青菜	塩	
宝龜二年五月二十九日	771年	雜生菜12石2斗 塩4斗8升8合	雜生菜	塩	
宝龜二年十月九日	771年	雜菜 塩1石2斗	雜菜	塩	
宝龜二年十二月二十九日	771年	雜生菜 塩1石3斗1升	雜生菜	塩	
延喜式 三十二・大膳	927年	漬菜	菜 蒜房 搗	塩	漬菜二合。漬蒜房。漬 英。漬搗各二合
石山寺 金剛般若經集驗記平安初期点	850年頃	醤菜	菜	醤	一鉢の飪と醤菜
天平宝字二年下充帳	759年	薑漬3球	薑		
天平宝字二年下充帳	759年	漬薑33球	薑		
宝龜二年十二月二十九日 奉写一切經所解	771年	(塩)2升生薑41把漬料	生薑	塩	
宝龜二年奉写一切經所解	771年	(糟)1斗漬生薑料 (塩)2升生 薑41把漬料	生薑	糟 塩	
延喜式三十九内膳司	927年	生薑4石5斗料 塩1石4斗2升 汁糟(酒滓)4石2斗	生薑	塩 汁糟	
延喜式 三十九内膳司 秋菜漬料	927年	稚薑3斗 塩6升 汁糟1斗5升	稚薑	塩 汁糟	汁糟1斗5升
宇津保一藏開下	850年頃	はじかみ	はじかみ		すしをり・はじかみ・つ けたるかぶら・固い塩 ばかりして
天平宝字二年八月十日食物用帳	771年	薑荷3斗充漬 又塩3升女我漬 料	薑荷	塩	
延喜式 三十九内膳司 秋菜漬料	927年	薑荷6斗 塩6升 汁糟2斗4升	薑荷	塩 汁糟	
木簡	711~717年	醤津名我	名我	醤	平城京左京三条二坊 一・二・七・八坪長屋 王邸
宝龜二年五月二十九日 奉写一切經所解	771年	蕨4斗 塩1升6合	蕨	塩	
延喜式三十九 内膳司	927年	蕨味漬	蕨		
延喜式三十九 内膳司 春菜漬料	927年	蕨塩漬菜2石塩1斗	蕨	塩	
天平勝宝二年 净清所解	750年	古漬薊1椀	薊		
宝龜二年五月二十九日 奉写一切經所解	771年	葉薊4石2斗	葉薊		
延喜式三十九 内膳司 春菜漬料	927年	薊2石4斗 塩7升2合		塩	
宝龜二年三月三十日 奉写一切經所解	771年	莪4石4斗 塩1斗7升6合	莪	塩	
延喜式 三十九内膳司 春菜漬料	927年	蕷蒿1石5斗 塩6升	蕷蒿	塩	
延喜式 三十九内膳司 秋菜漬料	927年	菘菹 3石 塩2斗4升	菘	塩 榆	榆1斗5升
神護景雲四年九月二十九日 奉写経一切經所告朔解	770年	蜀椒1斗4升 塩1升5合	蜀椒	塩	
神護景雲四年 奉写経一切經所告朔解	770年	漬雜菜 蜀椒1斗4升	蜀椒		
延喜式 三十九内膳司 秋菜漬料	927年	蜀椒子1石 塩2斗4升	蜀椒子	塩	
神護景雲四年九月二十九日 奉写経一切經所告朔解	770年	山蘭2升 塩5合	山蘭	塩	
延喜式 三十九内膳司 秋菜漬料	927年	山蘭2斗 塩4升	山蘭	塩	
延喜式 三十九内膳司 秋菜漬料	927年	蔓根須保利6合 塩6升 大豆1斗5升	蔓根	塩 大豆	大豆
天平宝字二年	771年	葵菹	葵		
延喜式 三十九内膳司 秋菜漬料	927年	龍葵味菹 6斗 塩2升4合	龍葵	塩	
延喜式 三十九内膳司 秋菜漬料	927年	龍葵菹 6斗塩6升 榆2升4合	龍葵	塩 榆	榆2升4合
延喜式 三十九内膳司 秋菜漬料	927年	龍葵3斗 塩9升	龍葵	塩	
延喜式 三十九内膳司 秋菜漬料	927年	菘菹	松菘	塩 榆	
延喜式 三十九内膳司 秋菜漬料	927年	蓼菹 4斗 塩4升 榆1升6合	蓼	塩 榆	榆1升6合
延喜式 三十九内膳司 秋菜漬料	927年	和太々備2斗 塩2升	和太々備	塩	
延喜式 三十九内膳司 秋菜漬料	927年	山蘭2斗 塩4升	山蘭	塩	
延喜式 三十九内膳司 秋菜漬料	927年	蘭菹3斗 塩2升4合 榆1升2合	蘭	塩 榆	榆1升2合
延喜式 三十九内膳司 秋菜漬料	927年	芨1石5斗 塩 米7升5合	芨	塩 米	米7升5合
天平宝字二年 食料雜物納帳	759年	漬蕗7斗	蕗		
天平宝字二年 食物用帳	759年	漬蕗	蕗		

史料	年代	記載事項	記載素材	記載調味料	その他
延喜式 三十九内膳司 春菜漬料	927年	須々保理 路1石5斗 塩1斗 米6升	路	塩 米	米6升
天平宝字二年 食物用帳	759年	大豆漬	大豆		
天平宝字二年 下充帳	759年	青大豆7升	青大豆		
延喜式 三十九内膳司 秋菜漬料	927年	大豆糟漬6斗 塩6升 汁糟1斗8升	大豆	塩 汁糟 大豆	汁糟1斗8升
天平勝宝二年 净清所解	750年	桃子漬1塊	桃子		
天平勝宝二年 净清所解	750年	唐丈漬1塊	唐丈		
延喜式 三十九内膳司 春菜漬料	927年	虎杖3斗 塩1升2合	虎杖	塩	
延喜式 三十九内膳司 春菜漬料	927年	蘇羅自6斗 塩2升4合	蘇羅自	塩	
天平宝字八年類收	765年	須保利1斗4升			
天平宝字六年九月十三日	763年	菹 塩7合		塩	
天平宝字二年	771年	菹 塩3斗4升		塩	
天平宝字二年	771年	古菹			
木簡		須々保利			平城宮
木簡		口四口須々保利			西隆寺東門地区
木簡	743年	滓漬口口一匙 天平十五年四月		滓	平城宮内裏北方官衙地区
木簡		滓漬		滓	平城京左京二条二坊五坪二条大路濠状遺構（北）
新撰字鏡	809～901年	菹			
新撰字鏡	809～901年	須須保利			
凌雲集	814年	糟糠	糟糠		
延喜式三十二・大膳	927年	漬蒜房	蒜房	塩	
延喜式 三十九内膳司 春菜漬料	927年	蒜房6斗 塩5升	蒜房	塩	
延喜式 三十九内膳司 春菜漬料	927年	蒜英5斗 塩4升4合	蒜英	塩	
延喜式 三十九内膳司 春菜漬料	927年	葷搗4斗 塩4升	葷搗	塩	
延喜式三十二・大膳	927年	蔓菁黃菜須々保理 塩 粟3升	蔓菁黃菜	塩 粟	粟3升
延喜式三十二・大膳	927年	根蓴1把、漬菜量	根蓴		
延喜式三十二・大膳	927年	漬搗		塩	
延喜式	927年	蘿蔔味醤漬瓜。	蘿蔔	味醤	蘿蔔味醤漬瓜。糟漬瓜。鹿完。猪完。押鮎。煮塩鮎。盞盤。七口。高案一脚。／長三尺五寸。広一／尺七寸。高四尺。//
十巻本和妙抄	934年頃	菹			四醤 四声字苑伝醤
和妙類就聚抄	938年	搗蒜			
和妙類就聚抄	938年	壅			
和妙類就聚抄	938年	鬼口莢			
和妙類就聚抄	938年	菹			
宇津保	970～990年頃	つけもの			
江家次第 平安中期	平安中期	荏裹			荷前事

表2-1中世の漬物

史料	年代	記載事項	記載素材	記載調味料	その他
伊呂波字類抄	1181	漬物			ツケモノ
伊呂波字類抄	1181	糟漬冬瓜	冬瓜	糟	
伊呂波字類抄	1181	壠			あえもの
伊呂波字類抄	1181	漬菜	菜		すすほり
伊呂波字類抄	1181	味漬 アマツケ			
伊呂波字類抄	1181	須々保利			
伊呂波字類抄	1181	酢菹		酢	
平安遺文	1120	塩菜	菜	塩	
世俗立要集	1221	梅干	梅		梅干ハ僧家ノ肴也。而フ俗家ニ用ラルル事如
世俗立要集	1221	梅干	梅		縦梅干ラスフベキナリトモ
世俗立要集	1221	ムメホシ	梅		食物之サカナノスエヤウ ウチアワヒ クラケ ムメホシス
観智院本名義抄	1241	漬 ツケ物			漬 ツケ物
観智院本名義抄	1241	菹 ススカリ			
日蓮書簡	建治1 1275	かうのうり	うり		2巻189 7月26日 高橋殿
名語記	1275	にらき			にらきのき、如何。きは葱也。きはめてくされば、鼻にかかるよしのかぎ也
名語記	1275	すすわり如何	すすわり		
類聚名義抄 写 鎌倉	写 鎌倉	菹ニラキ			
今川大双紙	1420	梅干	梅		食物之式法の事はじかみ梅干塩
今川大双紙	1420	かうのもの			出陣の時酌執事。御酒参らるるには。左の膝をつきて参らする也。膝をばなをすとも。足をバ後へひかぬ事也。又御肴のかうのもの1きれ也。
庭訓往来	1394~1428	木芽漬	鞍馬木芽	塩	
庭訓往来	1394~1428	キノメ漬	キノメ	塩	鞍馬の木の芽漬
庭訓往来	1394~1428	醍醐烏頭布(だいごのうどめ)	烏頭布		
庭訓往来	1394~1428	酢漬茗荷	茗荷	酢	
庭訓往来	1394~1428	甘漬			
庭訓往来	1394~1428	并初献料海月。熨斗鮑。梅干	梅干		
文明本節用集	室町中期	漬菜 ツケナ	菜		
文明本節用集	室町中期	木芽漬 鞍馬在之	木芽		
下学集	室町中期	辣菜漬物也			東雅
下学集	室町中期	辣菜			東雅
下学集	室町中期	菹			東雅
蔭涼軒実録	1466	香物			徳阿皆来問。持香物荒巻2箇
蔭涼軒実録 文明十八年二月六日	1486	愚1荷食籠梅漬1器携之	梅		
大乗院寺社雜記	1466	酢菜	菜	酢	スサイ
大乗院寺社雜記	1466	梅漬	梅		
和玉篇	15世紀	シホヅケ		塩	シホヅケ
御湯殿上日記	1477	かうの物			12月21日みん部卿かうの物、御たるまいらせらるる
尺素往来	1481	醤瓜	瓜	醤	
実隆公記	1485	酒漬		酒	4月27日姉相公酒漬1送之則令賞翫了
大乗院寺社雜記	1485	カウノ物			
大乗院寺社雜記	1485	クキ			
山科家礼記 長享二年十一月三日	1488年	1、教俊桶1・串柿1 束・ワリカウノ物1持來候也、ムシムキノシ酒候也、3貫文借状今月仕置候也	ウリ		
山科家礼記 延徳三年七月七日	1491年	1、シユンチシウ白ウリカウノ物1折敷給候也	白ウリ		
四条流包丁書	1489	香物			飯の献立の事。..略..メシノ大汁ニビツヲスル事。不レ可レ難レ。當流ニハ有之。次ニサハサラニ香物以下ノ物ドモヲ盛事ハ。2餘年此方ノ事也。古ハ自然ヤキシホ山椒ナド少置タル歟。勿論ヤキシホナド不レ入ドモ。
殿中申次記	1493	梅漬	梅		1梅漬 2桶
山内料理書 明応六年丁巳二月二十六日	1497	かうの物			一本膳 是は椀の本膳の仕様也。土器の時は汁不居。中の飯計可居。椀の時は塗折敷。汁飯 かうの物香の物皮をうへになす 塩引 烧物 あをなます 鮓
山内料理書 明応六年丁巳二月二十六日	1497	香の物			1夏の仕立の事 本膳 飯 竹汁 香の物 たこ干し鯛 あへませ 鮓
食物服用之事 永正元年九月七日	1504	梅干	梅		式3獻 初獻圓

史料	年代	記載事項	記載素材	記載調味料	その他
食物服用之事 永正元年九月七日	1504	かうの物			湯漬1上 湯漬塩 かうの物 鳥焼物 つづさし ふやき物 さかびて ふくらたい このわた
食物服用之事 永正元年九月七日	1504	かうの物			湯漬1中 湯漬 しほ かうの物 かものやき物 かまぼこ3ツ あえ物 すあはび たいあり
食物服用之事 永正元年九月七日	1504	くき	くき		湯漬2下 湯漬 しほ くき ふとに
食物服用之事 永正元年九月七日	1504	かうのもの			又湯漬 食 かうのもの しほひき 水あへ や き物2ツ ふくめたい やきつけ つきたしこの 海かどのこ
食物服用之事 永正元年九月七日	1504	かうの物			湯漬のこんだてきこしめしやうは。左にてゆをう け。まづしたにをき。しも座を見合。はしをあげ。 ゆたまりと申て。めしをむかひへこはしをしの け。さはさはと2くちくひ。かうの物に手をかけべ し。又 食をくひ。やきつけにてをかけてよし。
食物服用之事 永正元年九月七日	1504	むめぼし	むめぼし		雑煮の組付 くらげ しほ 餅 むめぼし たたき のし はなかつを
塵芥	1510~50	酢菜 スサイ		酢?	
実隆公記	1523	梅漬	梅		3月5日「大覺寺梅漬桶・紅梅一枝被送之
後奈良院宸記	1535	梅ツケ	梅		梅ツケ給
庭訓往来	1536	酢漬茗荷	茗荷	酢	
庭訓往来	1536	木芽漬	木芽		
生身御影様大津浜御著岸 之事	1541	菜味噌漬	菜	味噌	
大館常興日記	1542	梅ほし1つつみ	梅		
歩色葉集	1548	梅漬	梅		
歩色葉集	1548	菫物			
鹿苑日録 天文十八年三月二十七日	1549	大根香物共恵之	大根		
猿の草子	1558~1570	梅法師	梅		
言継卿記	1,570	かうの物			閏5月25日「三歳男子、咽渴利渴薬之事申、五 芩散に加葛根、烏梅、二包遣之 1570年11月 1日「竹内佐兵衛佐書状有之、「かうの物<5> 送之、祝着了」」
多聞院日記 元亀元年五月九日	1570	はりはり			
大草殿より相伝之間書		かうの物			1包飯修養の事。中の盛物に其時の花をかう の物にてもあれ
りうりの書	1573	かうの物			あひませの事。するめをけつりて、さてからさけ くしあわひなとをけつりて入、同りうりのかうの物 よくしを出てほそく引て入れし。しやうかをひきて くはひ、さてけつり物もゆをかけ、とくほとほして もみあらいてよきすましをわかしてさけをくはひ て、さて、それにてりうりてあけ、ひきしかうの物 としやうか引たるを入れし。よの物などは入るへ からず。あひませのりうり如此也。重々口伝に 在。
耶蘇会士日本通信	1577	酢漬の唐辛	唐辛	酢	
日欧文化比較	1585	塩漬けの大根	大根	塩	
大上臘御名之事	1589	かうの物 かうのふり	うり		かうの物1かうのふり あさづけ1 あさあさ
大上臘御名之事	1589	あさづけ あさあさ			あさづけーあさあさ
大上臘御名之事	1589	くき くもじ			くき1くもじ
天正本節用集	1590	糠味噌			糠味噌 ヌカミソ
易林本節用集	1597	漬菜	菜		漬菜 ススピリ 蕎 同 酢菜也
易林本節用集	1597	ススピリ			
易林本節用集	1597	菹			
易林本節用集	1597	酢菜	菜	酢	
易林本節用集	1597	酢漬		酢	
易林本節用集	1597	香物			
易林本節用集	1597	梅干	梅		
易林本節用集	1597	木目漬	木目		
易林本節用集	1597	菹菜(ススピリ)			
日葡辞書	1603~1604	漬菜	菜 大根	塩	塩漬けにした菜や大根
日葡辞書	1603~1604	漬物		塩 酢	塩漬や酢漬など
日葡辞書	1603~1604	漬葉	葉 大根の新芽	塩	塩漬けにした菜や大根の新芽
日葡辞書	1603~1604	梅漬	梅	塩	塩漬にした、すなわち保存食にした梅の実
日葡辞書	1603~1604	梅干	梅	塩	梅の実を塩漬にして日に乾したもの
日葡辞書	1603~1604	香の物	大根	塩	日本で保存食として作られる大根の塩漬
日葡辞書	1603~1604	酢薑	薑	酢	酢あるいは漬け汁につけた生薑
日葡辞書	1603~1604	奈良漬			香の物の代わりに作る奈良の或る漬物
虎明本狂言・宗論	室町末~ 近世始	だいごのうどめ	うどめ		

史料	年代	記載事項	記載素材	記載調味料	その他
虎明本狂言・宗論	室町末～近世始	鞍馬のきのめづけ	きのめ		だいごのうどめ、鞍馬のきのめづけ
南蛮料理集		なんばん漬	なし しやうが みやうが たけ のこ もも くち なしのはな	砂糖	なし しやうが みやうが たけのこ もも くち なしのはな
南蛮料理集		なんばん漬	しやうが	砂糖	なし しやうが みやうが たけのこ もも くち なしのはな
南蛮料理集		なんばん漬	みやうが	砂糖	なし しやうが みやうが たけのこ もも くち なしのはな
南蛮料理集		なんばん漬	たけのこ	砂糖	なし しやうが みやうが たけのこ もも くち なしのはな
南蛮料理集		なんばん漬	くちなしのはな	砂糖	なし しやうが みやうが たけのこ もも くち なしのはな
和玉篇	15世紀後	鹹シホヅケ			
式三献七五三御膳部 慶長十一年六月二十四日	1606	梅干	梅		式3献 1 梅干5ツ 4ツもりて。其上に壹ツもり て。以上5也。
式三献七五三御膳部 慶長十一年六月二十四日	1606	かうのもの			本膳
式三献七五三御膳部 慶長十一年六月二十四日	1606	かうのもの			1 御ゆつけ しほびきかはらけ やき物3ツこか く足有同 このわた金銀同 あへませかはらけ 同 かうのもの同 かまぼこ5ツこかく足有同 ふ くめ鰯かはらけ同
慶長見聞録	1614	木のめづけ	木のめ		くらまの木のめづけと古記にほめられたるは、 山椒の木の皮迄もはぎ取て煮しめ味ひ給わぬ

表2-2 御成記他

史料	年代	香物	記載事項
紀伊国伊都郡隅田庄 葛原家文書 献立注文	永生9年(1512)	かうの物	御ゆつけ しほひき そほろあわひ しほ やき物 あへませ 御ゆつけ上ハ はし口 かうの物 ふくめひたい きんきんかま ほこ
		かうの物	とおり100人方 たこ やき物 あへませ 温ゆつけ かうの物 ひたい
祇園會御見物御成記	大永2年(1522)6月 28日	かうの物	1式3献参 御ゆづけ。かうの物 たこ。やき物。このわた。あ へませ。御ゆづけ。かうの物。かまぼこ。ふくめ鯛。
浅井備前守宿所饗應記	天文3年(1534)8月 20日	かうの物	御ゆつけ。しほひき。ふくめたい。やきもの。さけ。あへませ。 飯。かうの物。たこ。
永禄四年三好亭御成記	永禄4年(1561)3月1 日	香物	御湯漬 鹽引 燒物 桶 香物 カマホコ フクメ
		香物	御成御次之衆献立。小西周防守仕立分。御湯漬200膳 鹽引 アハヒシホ 燒物 アヘマセ 食 香物 フクメ鯛 カマボコ
		香物	中通 300膳 本膳 鹽引 フクメ鯛。焼物 香物 コノワタ ア ヘマセ 食。カマホコ
		香物	大通 500膳 蛸 燒物 香物 切カマホコ アヘマセ 食
		香物	本膳。蛸 大焼物 鮎膾 御汁 香物 カマボコ 食
三好筑前守義長朝臣亭 江御成之記	永禄4年(1561) 辛酉3月3日	かうの物	御ゆづけ あへませ。くこ。かうの物。かまぼこ。ふくめ。たこ。 くらげしる。たい。
		かうの物	1惣衆へ。参献立。小西。仕分。御湯漬200膳。しほ引。あ へませ。かうの物。めし。あはびひしほ。やきもの。かまぼこ。 ふくめ鯛。
朝倉亭御成記	永禄11年(1568)5月 17日	かうの物	引合10帖。御湯漬參。しほびき。やきもの。あゑませ。かうの 物。かまぼこ。ふくめ。
天正十年安土御献立	天正10年(1582)	かうの物	於安土上様 三河守殿 御申献立15日をちつき。 本膳 た こ。たいのやき物。な汁。なます。かうの物。ふなのすし。御め し。
		×	16日御あさめし。本御膳 うちまる。やき物。ます。しる。ふなな ます。うと。きし。このわた桶。御めし。
		かうの物	16日之夕。めし御ゆつけ。しほひき。かりのまめ。やき物。あ へませ。御めし。かうの物。ふくめたい。かまぼこ。
行幸御献立記	天正16年(1588) 卯月14日	香の物	初日14日御膳御湯漬 鹽引 ふくめ 炙物ます あへませ 御飯 香の物 すし 桶
		こうの物	2日目御膳 鹽引 すし 炙物かく 鰯鮒 御飯 かうの物 いも こみ 桶
天正十八年毛利亭御成 記	天正18年(1590)9月 18日	香物	御本膳 シヲ引。桶。金銀薺繪アリ。大アエマセ。御湯漬。香 物。
前田亭御成記	文禄3年(1594) 卯月月8日	かうの物	1御湯漬。御4方金銀繪アリ。御前。御配膳。しほ引。やきもの 鱈。あへませ。御めしはしだい。かうの物。かまぼこ。ふくめ。
		かうの物	御相伴衆右之御膳也。次之御供衆貳100人前 御湯漬 鹽引 やき物。おけ。金銀膾アリ。あへませ。金。はしノだい。かうの 物。かまぼこ。ふくめ。
		かうの物	次の惣通貳150人。塩引。やきもの。あへませ。めし。かうの 物。すし。
		かうの物	御女房衆50人前 御湯漬。しほ引。ふくめ。やきもの。あへ ませ。かうの物。おけ。すし。食のはしだい。
文禄四年御成記	文禄4年(1595)	香の物	7之御膳本膳 鹽引。焼物。小桶。御湯漬手鹽。香の物。蒲穂 子。帛綿鯛。
		香の物	御相伴 本膳。鹽引。焼物。小桶。あえ交。御湯漬。手鹽。香 の物。蒲穂子。含だい。
		香の物	緒大夫衆。本膳。塩引。焼物。小桶。和交。御湯漬。手鹽。香 の物。かまぼこ。ふくめ。かまぼこ。ふくめ。
		香の物	御能之時樂屋。本膳。たこ。焼物。菜草。和交。香の物。鮓。 飯。

表2-3-①

久政茶会記	香の物	献立
天文六年九月十二日朝		飯 汁 菜他
天文六年九月十三日朝		飯 汁 菜他
天文十一年卯月四日		飯 汁 菜他
天文十一年卯月七日		飯 汁 菜他
天文十三年二月十八日		飯 汁 菜他
天文十三年二月二十七日		飯 汁 菜他
天文二十二年十月二十三日		飯 汁 菜他
弘治元年二月二十九日		飯 汁 菜他
弘治元年二月三十日		飯 汁 菜他
弘治元年三月十二日		飯 汁 菜他
弘治元年十ニ月十六日		飯 汁 菜他
弘治二年三月九日	ツケモノ	飯テシヲ(手塩) 汁 菜他 後段ユツケ(湯漬) 汁 飯 ツケモノ 菜他
弘治二年三月十五日		飯 汁 菜他
弘治二年三月十六日		飯 汁 菜他
弘治二年三月十七日		飯 汁 菜他
弘治二年五月十八日		飯 汁 菜他
弘治二年十二月二十日		飯 汁 菜他
弘治二年三月十九日	ツケ物	飯 汁 ツケ物 菜他
弘治三年卯月十九日		飯 汁 菜他
弘治三年卯月二十三日		飯 汁 菜他
弘治三年卯月二十四日		飯 汁 菜他
弘治三年卯月二十九日		飯 汁 菜他
永禄元年五月四日		飯 汁 菜他
永禄元年八月二十九日朝		飯 汁 菜他
永禄元年九月十八日	カウノ物	湯ツケ アヲマメ カウノ物 菜他
永禄元年十一月十二日		飯 汁 菜他
永禄元年十一月十三日日中		飯 汁 菜他
永禄元年十二月九日、日中	カウノ物	飯 汁 菜他 後段ユツケ 汁 カウノ物 菜他
永禄元年十二月十三日、日中	カウノモノ	飯 汁 菜他 後段ユツケ 汁 吸物 コウノモノ 菜
永禄二年巳未正月二十八日、日中		飯 汁 テシホニ梅ツケ置ソヘテ 菜他
永禄二年二月十二日、朝		飯 汁 菜他
永禄二年三月一日、日中		飯 汁 菜他
永禄二年卯月二日、日中		飯 汁 菜他
永禄二年卯月十八日		飯 汁 菜他
永禄二年卯月十九日朝		飯 汁 菜他
永禄二年卯月廿日、神明丁	カウノモノ	ユツケ 汁 カウノモノ 菜他
永禄二年卯月二十一日、市小路	ツケモノ	メシ 汁 ツケモノ 菜他
永禄二年卯月二十一日	ツケ物	ユツケ 汁 ツケ物 菜他
永禄二年卯月二十三日朝		飯 汁 菜他
永禄二年卯月二十五日		飯 汁 菜他
永禄二年五月二十一日	ツケモノ	メシ 汁 菜他 後段 ユツケ 汁 タコ ツケモノ 菜他
永禄三年庚申十月二十三日日中	ツケ物	飯 汁 菜他 後段ユツケ 汁 看ツケ物 菜他
永禄三年十月三十日朝		飯 汁 菜他
永禄三年六月二十四日		飯 汁 菜他
永禄三年十二月二十二日		飯 汁 菜他
永禄四年辛酉正月十七日	カウノモノ	飯 汁 カウノモノ 菜他
永禄四年二月十九日		飯 汁 菜他
永禄四年二月二十一日8時		飯 汁 菜他
永禄四年二月二十四日		飯 汁 菜他
永禄四年三月十五日日中		飯 汁 菜他
永禄四年四月六日		飯 汁 菜他
永禄四年四月八日朝		飯 汁 菜他
永禄四年六月十日朝		飯 汁 菜他
永禄四年六月十四日		飯 汁 菜他
永禄四年八月二十三日		飯 汁 菜他
永禄四年九月五日		飯 汁 菜他

久政茶会記	香の物	献立
永禄四年九月二十八日、日中		飯 汁 菜他
永禄四年九月十八日		飯 汁 菜他
永禄四年十一月二十二日、日中		飯 汁 菜他
永禄四年十二月三日		飯 汁 菜他
永禄四年十二月九日、日中		飯 汁 菜他
永禄四年十二月十二日朝		飯 汁 菜他
永禄五年十二月廿二日		飯 汁 菜他
永禄六年正月11日朝	ツケ物	飯シホ・山椒 汁 菜他 ニノ膳ツケ物
永禄六年正月二十五日、日中		飯 汁 菜他
永禄六年二月八日		飯 汁 菜他
永禄六年二月廿一日		飯 汁 菜他
永禄六年十月晦日		飯 汁 菜他
永禄六年十一月二日		飯 汁 菜他
永禄六年十一月四日		飯 汁 菜他
永禄六年十二月十九日		飯 汁 菜他
永禄六年閏十二月九日、日中		飯 汁 菜他
永禄六年十二月十二日、日中	ツケ物	飯 汁 菜他 後段ユツケ ツケ物 菜他
永禄六年十二月十九日朝		飯 汁 菜他
永禄七年十一月二日		飯 汁 菜他
永禄七年十一月十日		飯 汁 菜他
永禄七年十一月廿二日		飯 汁 菜他
永禄八年正月廿五日		飯 汁 菜他
永禄八年正月廿九日		飯 汁 菜他
永禄八年八月三日日中		飯 汁 菜他
永禄八年八月廿四日朝	ハシカミス	飯テシホ 汁 菜他 ニノ膳 汁 ハシカミス
永禄十年十一月廿九日		飯 汁 菜他
永禄十年十二月二日朝		飯 汁 菜他
永禄十年十二月六日		飯 汁 菜他
永禄十年十二月八日晚		飯 汁 菜他
永禄十年十二月十四日朝		飯 汁 菜他
永禄十年十二月廿一日朝		飯 汁 菜他
永禄十年十二月廿六日朝		飯 汁 菜他
永禄十一年正月三日朝		飯 汁 菜他
永禄十一年正月四日朝		飯 汁 菜他
永禄十一年正月五日朝		飯 汁 菜他
永禄十一年正月九日朝		飯 汁 菜他
永禄十一年正月十一日		飯 汁 菜他
永禄十一年正月十八日		飯 汁 菜他
永禄十一年正月十九日朝		飯 汁 菜他
永禄十一年二月二日朝		飯 汁 菜他
永禄十一年二月六日		飯 汁 菜他
永禄十一年二月十二日朝		飯 汁 菜他
永禄十一年二月十二日、日中		飯 汁 菜他
永禄十一年二月十五日朝		飯 汁 菜他
永禄十一年二月十六日朝		飯 汁 菜他
永禄十一年三月十日		飯 汁 菜他
永禄十一年三月十三日		飯 汁 菜他
永禄十一年卯月十二日		飯 汁 菜他
永禄十一年五月廿日		飯 汁 菜他
永禄十一年八月一日		飯 汁 菜他
永禄十一年八月六日		飯 汁 菜他
永禄十一年八月十日晚		飯 汁 菜他
永禄十二年正月廿八日		飯 汁 菜他
永禄十二年二月十八日、日中		飯 汁 菜他
永禄十二年二月廿五日	カウノ物	飯 汁 菜他 後段ハウハン(芳飯) カウノ物 菜他
元亀二年正月十二日朝		飯 汁 菜他
元亀二年五月二十六日		飯 汁 菜他
元亀二年十一月六日		飯 汁 菜他
元亀二年十一月八日		飯 汁 菜他
元亀二年十一月廿一日		飯 汁 菜他

久政茶会記	香の物	献立
元亀三年正月十八日		飯 汁 菜他
閏元亀三年正月六日		飯 汁 菜他
元亀三年正月十七日		飯 汁 菜他
元亀三年正月廿八日		飯 汁 菜他
元亀三年二月一日		飯 汁 菜他
元亀三年五月十五日		飯 汁 菜他
天正元年五月廿七日		飯 汁 菜他
天正元年十一月廿一日、日中		飯 汁 菜他
天正四年五月十二日		飯 汁 菜他
天正四年五月廿日		飯 汁 菜他
天正五年正月十二日朝		飯 汁 菜他
天正六年正月十七日		飯 汁 菜他
天正六年九月十八日		飯 汁 菜他
十月六日朝		飯 汁 菜他
天正七年四月五日朝		飯 汁 菜他
天正七年四月八日、日中		飯 汁 菜他
天正七年卯月十日、日中		飯 汁 菜他
天正七年卯月十三日、日中		飯 汁 菜他
天正七年六月十一日朝		飯 汁 菜他
天正七年六月十二日		飯 汁 菜他
天正七年十月十日		飯 汁 菜他
天正七年十月卅日		飯 汁 菜他
天正七年十一月六日朝		飯 汁 菜他
天正七年十一月十日	大コンツケモノ	モツサウ 汁 大コンツケモノ 菜他
天正七年十二月朔日		飯 汁 菜他
天正八年三月十二日朝		飯 汁 菜他
天正八年三月六日		飯 汁 菜他
天正八年十月廿一日朝		飯 汁 菜他
天正八年十二月八日		飯 汁 カンヘウツケモノ ワラヒクルミアヘ 菜他
天正九年正月廿日	ツケモノ	ナマス ウト・ハス・大コン・ツケモノ 汁チサ飯
天正九年三月十一日		飯 汁 菜他
天正九年卯月九日 四時	ツケモノ	飯 汁 ツケモノ 菜他
天正九年五月十四日朝	ツケ物	飯 汁 菜他 ツケ物
天正九年六月十一日朝		飯 汁 菜他
天正九年七月十二日	カウノ物	飯 汁 カウノ物 菜他
天正九年十月十一日、日中		飯 汁 菜他
天正九年七月十七日		飯 汁 菜他
天正九年十二月二日		飯 汁 菜他
天正九年十二月十四日、八時		飯 汁 菜他
天正十年二月十九日		飯 汁 菜他
天正十年五月十二日		飯 汁 菜他
天正十年十月廿二日		飯 汁 菜他
天正十年十二月廿二日		飯 汁 菜他
天正十一年正月廿三日		飯 汁 菜他
天正十一年廿六日朝		飯 汁 菜他
天正十一年正月九日朝		飯 汁 菜他
天正十一年十一月八日、八時		飯 汁 菜他
天正十一年十二月十三日朝		飯 汁 菜他
天正十二年正月十六日朝於郡山 筒井順慶様へ	カウノ物	飯 汁 菜他 二の膳 カウノ物枝山椒シヲ 菜他
天正十二年正月廿一日、夜咄		ムシムキ スイ物
天正十二年三月廿六日、日中	カウノ物	飯 汁 カウノ物 菜他
天正十二年九月廿六日朝		飯 汁 菜他
天正十二年十二月四日朝		飯 汁 菜他
天正十二年十二月十五日朝		飯 汁 菜他
天正十三年三月十三日	ツケモノ	湯ツケ ツケモノ 菜他
天正十三年廿二日朝		飯 汁 菜他
天正十三年七月六日朝		飯 汁 菜他
天正十三年八月廿六日、八時		飯 汁 菜他
天正十三年十二月廿一日、八時		飯 汁 菜他

久政茶会記	香の物	献立
天正十四年正月廿四日朝		飯 汁 菜他
天正十四年二月十六日朝		飯 汁 菜他
天正十四年二月廿四日		飯 汁 菜他
天正十四年三月二日朝	大コンツケ	飯モツサウ 汁 菜他 引テ大コンツケ 菜他
天正十四年九月廿八日朝、未明		飯 汁 菜他
天正十四年十月十三日朝		飯 汁 菜他
天正十四年十月廿四日、四ツ時		飯 汁 菜他
天正十四年十月廿二日朝		飯 汁 菜他
天正十四年十月二十三日		飯 汁 菜他
天正十四年十月卅日、八時		飯 汁 菜他
天正十五年正月十七日		飯 汁 菜他
天正十五年正月廿四日、日中		飯 汁 菜他
天正十五年正月廿四市、日中		飯 汁 菜他
天正十五年正月二十七日朝		飯 汁 菜他
天正十五年五月十二日朝		飯 汁 菜他
天正十五年六月六日晚		飯 汁 菜他
天正十五年八月廿日朝		飯 汁 菜他
天正十五年十月三日晚	ツケ物	湯ツケ ツケ物 梅ホシ 汁サウニ イモ タウフ 松タケ 菜他
天正十五年十月十二日朝		飯 汁 菜他
天正十五年十月廿六日朝		飯 汁 菜他
天正十六年正月廿七日、日中		飯 汁 菜他
天正十六年二月十八日朝		飯 汁 菜他
天正十六年三月二十五日朝		飯 汁 菜他
天正十六年九月七日朝	カウノ物	汁力ヶ飯 カウノ物
天正十六年九月十四日朝		飯 汁 菜他
天正十六年九月十七日朝		飯 汁 菜他
天正十六年九月十八日朝	大コンツケ	飯 汁 大コンツケ・山椒 菜他
天正十六年九月十八日朝	ハシカミス	引物スキ イカ ハシカミス
天正十六年十月十六日朝		飯 汁 菜他
天正十六年十一月十三日		飯 汁 菜他
天正十六年十一月四日		飯 汁 菜他
天正十六年十二月二日、日中		飯 汁 菜他
天正十七年正月十日朝		飯 汁 菜他
天正十七年八月廿八日朝		飯 汁 菜他
天正十七年八月卅日朝		飯 汁 菜他
天正十七年九月二十四日朝		飯 汁 菜他
天正十七年十月三日朝		飯 汁 菜他
天正十八年正月八日朝		飯 汁 菜他
天正十八正月廿一日朝		飯 汁 菜他
天正十八年二月十四日朝		飯 汁 菜他
天正十八年十月六日朝		飯 汁 菜他
天正十八年十一月十三日朝		飯 汁 菜他
天正十八年十二月廿一日朝		飯 汁 菜他
天正十八年十二月二十五日		飯 汁 菜他
文禄二年十月四日朝		飯 汁 菜他
文禄三年十月八日朝		飯 汁 菜他
文禄三年十月十二日 八時		飯 汁 菜他
文禄四年十一月七日朝	カウノ物	飯 汁 引テ、カウノ物
慶長元年四月十九日、日中		飯 汁 菜他

表2-3-②

久好茶会記	香の物	献立
天正十四年卯月十九日朝		飯 汁 菜他
天正十四年卯月廿日朝		飯 汁 菜他
天正十四年卯月廿日晚		飯 汁 菜他
天正十四年卯月廿二日朝		飯 汁 菜他
天正十四年卯月廿三日朝		飯ユツケ 汁
天正十四年卯月廿四日朝		飯 汁 菜他
天正十四年卯月廿五日		椀にマンチウ フキニテ フタシテ
天正十四年十二月廿一日、日中		飯 汁 菜他
天正十四年十二月廿四日朝		飯 汁 菜他
天正十六年正月九日朝		飯 汁 菜他
天正十六年正月廿一日、八時		飯 汁 菜他
天正十六年正月廿二日朝		飯 汁 菜他
天正十六年二月十四日朝	ツケモノ	飯 汁 アヲマメ ツケモノ 山椒 菜他
天正十六年二月廿五日朝		飯 汁 菜他
天正十六年二月二十六日朝		飯 汁 菜他
天正十六年二月二十六日同八時		飯 汁 菜他
天正十六年九月廿一日朝		飯 汁 菜他
天正十六年十一月五日朝		飯 汁 菜他
天正十六年十一月十二日、八時		飯 汁 菜他
天正十六年十一月十四日朝		飯 汁 菜他
天正十六年十一月十八日、日中		飯 汁 菜他
天正十六年十一月廿日朝		飯 汁 菜他
天正十六年十二月廿六日、八時分		飯 汁 菜他
天正十七年正月十三日朝		飯 汁 菜他
天正十七年正月廿七日、八時		飯 汁 菜他
天正十七年九月廿四日朝		飯 汁 菜他
天正十七年九月廿六日、十三カネ時		飯 汁 菜他
天正十七年十一月十八日朝		飯 汁 菜他
天正十七年十一月廿二日 八時		飯 汁 菜他
天正十七年十一月二十六日朝		飯 汁 菜他
天正十七年十二月八日朝		飯 汁 菜他
天正十七年十二月十九日、八時		飯 汁 菜他
天正十八年八月七日朝		飯 汁 菜他
天正十七年八月九日朝		飯 汁 菜他
天正十七年十月九日		飯 汁 菜他
天正十七年十二月三日朝		飯 汁 菜他
天正十七年十二月五日、八時		飯 汁 菜他
天正十九年極月十九日晚		飯 汁 菜他
文禄元年十二月廿七日朝		飯 汁 菜他
文禄元年十二月廿七日朝		飯 汁 菜他
文禄二年八月三日朝		飯 汁 菜他
文禄二年八月十六日朝		飯 汁 菜他
文禄二年八月十七日、八時		飯 汁 菜他
文禄二年八月十八日朝		飯 汁 菜他
文禄二年九月二日朝		飯 汁 菜他
文禄二年十月廿七日朝		飯 汁 菜他
文禄三年十月十八日朝		飯 汁 菜他
文禄二年十一月十七日、四時		飯 汁 菜他
文禄四年十一月一日朝		飯 汁 菜他
文禄四年十一月四日、八時		飯 汁 菜他
文禄四年十一月七日朝	カウノ物	飯 汁 引テカウノ物 ヤキ鳥 菜他
慶長元年正月廿六日、七時		飯 汁 菜他
慶長元年三月八日		飯白ハン 汁 菜他
慶長元年三月廿七日朝		飯 汁 菜他
慶長元年三月廿九日朝		飯 汁 菜他
慶長二年四月十八日朝		飯 汁 菜他
慶長二年九月十一日	カウノ物	飯 汁 カウノ物 菜他
慶長三年十月二日朝		飯 汁 菜他

久好茶会記	香の物	献立
慶長四年 二月廿一日朝	カウノ物	飯 汁 サカビテ カウノ物 カイ付タイ 菜他
慶長四年 二月廿一日、八時	カウノ物	飯 汁 カウノ物 菜他
慶長四年 二月廿二日朝		飯 汁 菜他
慶長四年 二月廿三日朝		飯 汁 菜他
慶長四年 二月廿四日朝		飯 汁 菜他
慶長四年十月一日朝		飯 汁 菜他
慶長四年十月十五日朝		飯 汁 菜他
慶長四年十月十七日朝		飯 汁 菜他
慶長四年十一月十七日朝		飯 汁 菜他
慶長四年十二月二日、日中		飯 汁 菜他
慶長四年十二月五日朝		飯 汁 菜他
日付ヲ欠ク	カウノ物	飯 汁 カウノ物 菜他
慶長五年八月廿七日、八時	カウノ物	飯 汁 カウノ物 菜他
慶長六年十一月廿日	大コンノカウノモノ	飯トロロ 山椒 大コンノカウノモノニ、
慶長六年十一月廿一日朝		飯 汁 菜他
慶長七年卯月廿二日、夜咄二		飯 汁 菜他
慶長七年十二月二日朝	ツケモノ	汁力ヶ飯 ツケモノ マメ 菜他
慶長八年二月五日朝		飯 汁 菜他
慶長八年二月五日朝		飯 汁 菜他
慶長八年十月十二日朝		飯 汁 菜他
慶長九年二月一日朝	カウノ物	飯 汁 重箱アヲキ・カウノ物
慶長八年二月廿二日、八時		ホウハン 汁 菜他
慶長八年卯月十一日朝	カウノモノ	飯 汁 カウノモノ 菜他
慶長十年九月六日晚		飯 汁 菜他
慶長十一年正月十七日、八時	カウノ物	ユツケ飯 汁 カウノ物 菜他
慶長十一年卯月十四日、四時	カウノ物	飯 汁 カウノ物 菜他 汁 中段サウメン 菜他 後段 飯 ツケモノ ソハ 菜他
慶長十一年卯月十四日、四時	ツケモノ	飯 汁二 カウノ物 汁 後段 飯 ツケモノ ソハ
慶長十一年十二月四日、日中		飯 汁 菜他
慶長十一年十三日朝	カウノ物	飯 汁 カウノ物 菜他
慶長十二年十二月十九日朝	クキ	汁力ヶ飯 クキ カウノ物 菜他
慶長十二年十二月十九日朝	カウノ物	汁力ヶ飯 クキ カウノ物 菜他
慶長十三年三月廿四日朝		飯 汁 菜他
慶長十四年十二月十一日朝		飯 汁 菜他
慶長十四年十二月十二日朝		飯 汁 菜他
慶長十四年十二月十二日晚		飯 汁 菜他
慶長十六年九月七日		飯 汁 菜他
慶長十六年九月八日の晚		飯 汁 菜他
慶長十六年九月九日朝		飯 汁 菜他
慶長十六年九月九日、八時		飯 汁 菜他
慶長十八年十二月十八日朝	カウノモノ	飯 汁 カウノモノ 菜他
慶長十九年三月十七日朝	カウノモノ	飯 汁 カウノモノ 菜他
元和二年六月八日		飯 汁 菜他
元和二年六月八日晚		飯 汁 菜他
元和四年正月十三日晚	カウノ物	飯 汁 カウノ物 菜他
元和四年卯月十三日朝	カウノ物	飯 汁 カウノ物 菜他
元和五年九月六日朝		飯 汁 菜他
元和七年三月十二日、八時		飯 汁 菜他
元和八年十二月四日朝	鉢二カウノ物色々	飯 汁 鉢二カウノ物色々 菜他
元和九年十一月四日朝	鉢二かうの物	飯 汁 鉢二かうの物 菜他
寛永元年三月廿三日晚	カウノ物	飯 汁 カウノ物 菜他
寛永三年十一月十五日、八時分	カウノ物色々引	飯 汁 カウノ物色々引 菜他

表2-3-③

久重茶会記	香の物	献立
慶長九年卯月廿二日、日中		飯 汁 菜他
慶長十三年二月廿五日昼		飯 汁 菜他
慶長十四年五月十三日、八時		飯 汁 菜他
慶長十八年十二月十八日夜	カウノ物	飯 汁 カウノ物 菜他
元和四年正月十三日晚	カウノモノ	飯 汁 カウノモノ 菜他
元和四年五月十九日昼	カウノモノ	飯 汁 カウノモノ 菜他
元和六年三月十二日晚		飯 汁 菜他
元和八年十一月廿二日晚	カウノ物	飯 汁 カウノ物 菜他
元和九年卯月八日		飯 汁 菜他
寛永元年三月廿三日朝	カウノモノ	飯 汁 カウノモノ 菜他
寛永二年十二月十八日晚		飯 汁 菜他
寛永二年十二月十九日昼		飯 汁 菜他
寛永三年二月八日朝	カウノ物	飯 汁 カウノ物 菜他
寛永三年十二月六日晚	カウノモノ	飯 汁 カウノモノ 菜他
寛永三年十二月七日	カウノモノ	飯 汁 カウノモノ クキ 菜他
寛永三年十二月七日	クキ	飯 汁 カウノモノ クキ 菜他
寛永三年十二月十五日朝		飯 汁 菜他
寛永四年二月八日朝		飯 汁 菜他
寛永四年二月十四日朝		飯 汁 菜他
寛永四年三月卅日朝		飯 汁 菜他
寛永四年七月六日朝	カウノ物	飯 汁 カウノ物 菜他
寛永四年七月六日朝	カウノ物	飯 汁 カウノ物 菜他
寛永四年十二月十八日		飯 汁 菜他
寛永五年正月廿九日晚		飯 汁 菜他
寛永六年正月四日朝 於郡山御城 松平忠明様	鉢ニカウノ物 丸ツケ瓜・カラ瓜・ヲワリノ葉ツケ大コン	ヤキサラニカイ焼 ヤヘ串ヲキテ御汁ハ從 御鷹ノ生 麩 ツマ色々入 久重汁ハ モミタウフ・ホウレンソウ 長キコノワタ 御飯 フタタビ飯也 アカスシノアル唐皿 引テ 鉢ニカウノ物 丸ツケ瓜・カラ瓜・ヲワリノ葉ツケ 大コン 中略
寛永六年二月廿一日朝		汁 菜他
寛永六年六月三日朝	カウノモノ 梅ノカウノモノ	芳飯 汁 カウノモノ 梅ノカウノ物 菜他
寛永六年六月五日、日中	カウノモノ	飯 汁 カウノモノ 生大コン

表3-1-①江戸時代料理本集成 日本料理秘伝集 その他

史料	年代	記載事項	記載素材	記載調味料	その他
料理物語	1642	むし漬	昆布		
料理物語	1642	香の物(かうのもの)	大根		
料理物語	1642	香の物(かうのもの)	里芋		
料理物語	1642	かうの物	ふき		
料理物語	1642	つけ物	めうが		
料理物語	1642	かうの物	独活		
料理物語	1642	つけもの	たで		
料理物語	1642	つけ物	竹子		
料理物語	1642	かうの物	胡瓜(からふり)		
料理物語	1642	かうの物	木瓜		
料理物語	1642	かうの物	白瓜		
料理物語	1642	香の物(かう)	烏瓜		
料理物語	1642	香の物	茄子		
料理物語	1642	すづけ	楊梅(やまもも)	す	
料理物語	1642	つけ物	梅		
料理物語	1642	酢漬	めうが、生姜、梅、山もく、竹の子、ばうふう、うど、はす、人じん、ほたで、山椒、しそ、またたび此他色々 但し	酢1升 塩3合	
料理物語	1642	無尽漬	から皮、木くらげ、梅干し、竹の子、同あまかわ、さがらめ、昆布、ほんだけら、銀杏、とさか、生姜、めうが、牛房、山もく、小梅、あんにん、たうにん、ところゆでへ、はす、人じん、ちんひ、おご、青苔むすびて、		
料理物語	1642	青瓜の置様	うり	塩	5~10日、20日
料理物語	1642	柚を来年まであをく置事	梅、こぬか、	塩	
料理切形秘伝抄		かうの物			なた豆 雪
萬聞書秘伝	1652	ミそかうの物づけやう	大根、瓜	塩、生味噌、醤油	
萬聞書秘伝	1652	どうりんしうりつけやう	瓜	塩	粕、小ぬか 昆布、わらしべ
萬聞書秘伝	1652	うり丸つけのしやう	丸うり	塩	粕 3~7日 1~2日
萬聞書秘伝	1652	ならづけうりの事	瓜、	塩	粕 8日、4~10日
萬聞書秘伝	1652	同うりつけのしやう	青瓜		
萬聞書秘伝	1652	なすびかうの物づけやう	なす	塩	米、麹、
萬聞書秘伝	1652	ならづけうりのつけやう	瓜、	塩	粕
萬聞書秘伝	1652	大こんのつけやう	大根	塩	麹 3年漬 ぼけの実
萬聞書秘伝	1652	同大こんづけ	大根	塩	麹、炒り大豆
萬聞書秘伝	1652	同大こんづけ	大根	塩	小ぬか、麹
萬聞書秘伝	1652	同もり口大こんづけ	干し大根	塩	粕 竹の子
萬聞書秘伝	1652	同ならづけ大こんづけやう	大根	海水	粕
萬聞書秘伝	1652	同大こんづけ	干し大根	塩	竹の皮、石灰
萬聞書秘伝	1652	同大こんづけ	大根	塩	小ぬか わら
萬聞書秘伝	1652	同もりくち大こんづけ	干し大根	塩	夏酒の粕
萬聞書秘伝	1652	なづけのしやう	干し菜の株	塩	粕 ゆでたもの
萬聞書秘伝	1652	かうらいつけもの	何でも	塩	米、麹、水 3日から7日で漬かる
萬聞書秘伝	1652	なすびのあまづけ	なす、みょうが、ささげ豆、なた豆	塩	黒米、麹
萬聞書秘伝	1652	なの葉きりづけの事	菜	塩	
萬聞書秘伝	1652	同あを梅をひさしくをきやう	青梅		
萬聞書秘伝	1652	さへげタかほたうぐハづけやう	ささげ、夕顔、冬瓜	塩	酒粕
萬聞書秘伝	1652	ミつづけの事	しょうが	砂糖	
萬聞書秘伝	1652	竹のこづけやう	竹の子		
萬聞書秘伝	1652	同竹の子づけやう	竹の子	塩	小ぬか
萬聞書秘伝	1652	竹のこしほにつけやう	竹の子	塩	
萬聞書秘伝	1652	あハかうのものにつけやう	餅粟	味噌	
萬聞書秘伝	1652	松たけのつけやう	松たけ		
萬聞書秘伝	1652	同はつたけのつけやう	初たけ	塩	小ぬか
萬聞書秘伝	1652	たうのいもからづけやう	唐の芋の芋がら、たで	塩、麹味噌	
萬聞書秘伝	1652	くろ大豆をあくづけやう	生の大豆、梅干し	酢	
萬聞書秘伝	1652	ささげしほにやう	ささげ	塩、味噌	

史料	年代	記載事項	記載素材	記載調味料	その他
萬聞書秘伝	1652				
萬聞書秘伝	1652	色々つけ物つけやう	竹の子、松たけ、瓜、なす、青梅	塩、	
萬聞書秘伝	1652	くろきこんにやくをへにのごとくあかくつけやう	黒こんにやく	醤油、味噌	
萬聞書秘伝	1652	くさぎのはかうの物につけやう	葉	味噌、粕	昆布
萬聞書秘伝	1652	ほしうりのほしやう	瓜	塩	酒
料理献立集	1672	かうの物			祝言引渡之次第
古今料理集	刊年不記	漬初たけ	初たけ	塩	生のでのる迄用
古今料理集	刊年不記	つけ初茸	初茸		大方生の同
古今料理集	刊年不記	つけ山椒	山椒		大に物、しゅんかん、汁の吸口、水物、せんはに
古今料理集	刊年不記	つけ松茸	松茸		生に同前也
古今料理集	刊年不記	漬松茸	松茸		生の出る迄用冬中の物
古今料理集	刊年不記	漬初たけ	初たけ		
古今料理集	刊年不記	漬茄子、甘酒漬	茄子	塩	但甘酒漬
古今料理集	刊年不記	香物	干大根		3月より出る分 6月を限るべきか
古今料理集	刊年不記	酢つけ	はせうか	酢	
古今料理集	刊年不記	香物	はすね		
古今料理集	刊年不記	漬わらひ	わらひ	塩	
古今料理集	刊年不記	つけ山もへ	山もへ		同小梅
古今料理集	刊年不記	漬わらび	わらび		生の出る迄用へし
古今料理集	刊年不記	ぶどうつけ	ぶどう		2月をかくるべきか
古今料理集	刊年不記	くきつけ	くき		酒いり但香物の置あわせ
古今料理集	刊年不記	香物	き瓜		香物第一なり
古今料理集	刊年不記	酢つけ	みやうかの子		
古今料理集	刊年不記	漬わらひ	わらひ		塩味噌漬等取合の事
古今料理集	刊年不記	漬松茸	松茸		塩味噌漬等取合の事
古今料理集	刊年不記	くきづけ	くき		冬中の物なり
古今料理集	刊年不記	松茸	松茸	塩	煮物の部
古今料理集	刊年不記	初茸	初茸	塩	煮物の部
古今料理集	刊年不記	漬わらひ	わらひ		煮物の部
古今料理集	刊年不記	漬竹の子	竹の子		煮物の部
古今料理集	刊年不記	漬山椒	山椒		煮物の部
古今料理集	刊年不記	漬さへげ	さへげ		煮物の部
古今料理集	刊年不記	漬牛房	牛房		煮物の部
古今料理集	刊年不記	香物色々			2月何日之朝か晚か 小角
古今料理集	刊年不記	香物			小かく
古今料理集	刊年不記	香物の分	はたの大こん		四季の料理の事 春3月
古今料理集	刊年不記	香物の分	干大こん		四季の料理の事 春3月
古今料理集	刊年不記	香物の分	はせうか		四季の料理の事 春3月
古今料理集	刊年不記	香物の分	生大こん		四季の料理の事 春3月
古今料理集	刊年不記	香物	なす		夏3月
古今料理集	刊年不記	香物	瓜		夏3月
古今料理集	刊年不記	香物	干瓜		夏3月
古今料理集	刊年不記	香物	さへげ		夏3月
古今料理集	刊年不記	香物	き瓜		夏3月
古今料理集	刊年不記	香物	なたまめ		夏3月
古今料理集	刊年不記	香物	めうかの子		夏3月
古今料理集	刊年不記	香物	はせうか		夏3月
古今料理集	刊年不記	香物	丸つけ		夏3月
古今料理集	刊年不記	香の物、あさつけ			秋3月
古今料理集	刊年不記	香の物、七いろつけ			秋3月
古今料理集	刊年不記	香の物、あさつけ			冬3月
古今料理集	刊年不記	香の物、くきつけ	くき		冬3月
古今料理集	刊年不記	香物いろいろ			何鉢木具
古今料理集	刊年不記	塩初茸	初茸	塩	塩を白水につけて出し用へし
古今料理集	刊年不記	塩松茸	松茸		糀塩
古今料理集	刊年不記	漬竹の子	竹の子	塩	塩出して用いる
古今料理集	刊年不記	漬牛房	牛房	甘酒、塩	但甘酒漬
古今料理集	刊年不記	漬さへげ	さへげ	塩	大方生に同じ
古今料理集	刊年不記	つけ牛房	牛房		大方生に同
南蛮料理書	1680	なんはんの付物の事	なし、しょうが、みやうか、たけのこ、もも、くちなしのはな		陰干しにして、3日、砂糖煮、漬ける
飲膳作法	元禄以前 (1680~)	香の物			湯つけてくい様の事
耳底知恵袋	680~1750	木の芽漬	木芽	塩	

史料	年代	記載事項	記載素材	記載調味料	その他
耳底知恵袋	680～1750	柚漬		塩	
耳底知恵袋	680～1750	東大寺糠味噌		糠、塩、糀、酒	
耳底知恵袋	680～1750	あさづけ	大根	黒胡麻、塩	
耳底知恵袋	680～1750	竹の子の漬やう	竹の子	塩	
耳底知恵袋	680～1750	蕨漬	わらび	塩	
耳底知恵袋	680～1750	あさ漬大根漬	大根	塩、糀	
耳底知恵袋	680～1750	蓼漬		塩	
耳底知恵袋	680～1750	丸漬	青瓜	塩、酒糟	
耳底知恵袋	680～1750	瓜漬			
耳底知恵袋	680～1750	干瓜	越瓜	塩	
耳底知恵袋	680～1750	糠味噌柄様之事	細き干大根	糠、糀、塩、味噌	
耳底知恵袋	680～1750	近江くき漬	かぶな	塩、糀、酒	
耳底知恵袋	680～1750	細大こん漬	大根	糠、塩、糀	
耳底知恵袋	680～1750	あさ漬大こん	大根	塩、糀、酢	
耳底知恵袋	680～1750	素郎漬	越瓜	塩、糠	
耳底知恵袋	680～1750	甘漬茄子	小茄子	引割米、糀、塩、	25日漬ける
合類日用料理抄	1689	塩出しの方	精進しほつけ、柿の葉		漬物の類
合類日用料理抄	1689	椎茸漬様	ほししいたけ		どより茶のかす・茶の煮汁
合類日用料理抄	1689	糠みその方	小糠、糀、酒	塩	30日
合類日用料理抄	1689	梅醬の方	梅干、蜜漬せうが、		
合類日用料理抄	1689	漬さへげの方	大角豆(さへげ)、黒米、かうじ	塩	
合類日用料理抄	1689	漬しめじの方	しめじ		
合類日用料理抄	1689	漬初茸の方	初茸	塩	
合類日用料理抄	1689	漬松茸の方	松茸	塩	生松葉
合類日用料理抄	1689	漬柚の方	柚	塩	
合類日用料理抄	1689	漬柚の方	青柚	塩	
合類日用料理抄	1689	筍漬の方	筍	塩	
合類日用料理抄	1689	大角豆つけ様一方	大角豆(さへげ)	塩	
合類日用料理抄	1689	独活漬の方	独活葉	塩	
合類日用料理抄	1689	穂蓼漬様	穂蓼	塩	
合類日用料理抄	1689	大根あさづけの方	大根	塩、糀	
合類日用料理抄	1689	大根あさづけの方	大根	塩、小糠、かうじ	
合類日用料理抄	1689	茄子甘酒漬	茄子	黒米、糀、塩	
合類日用料理抄	1689	大根水あさ漬の方	大根	塩	3日
合類日用料理抄	1689	細大根漬様かうの物	細大根	塩、干酒のかす	
合類日用料理抄	1689	大根一夜漬かうの物	細大根茎	みそ	
合類日用料理抄	1689	大根あさづけかうの物	干し大根	小糠、塩	
合類日用料理抄	1689	瓜丸漬の方	あさ瓜、青瓜	塩、粕	くつ草
合類日用料理抄	1689	干瓜の方	白瓜	塩	
合類日用料理抄	1689	あさ瓜漬の方	あさ瓜	塩、粕	
合類日用料理抄	1689	茄子香物漬様	中茄子	小ぬか、塩、粕	
合類日用料理抄	1689	茄子あまつけ	中の茄子	黒米、塩、こうじ	
合類日用料理抄	1689	茄子かすづけ	茄子	塩、粕	
合類日用料理抄	1689	丸瓜漬の方	瓜	塩	
合類日用料理抄	1689	あさ瓜持様	瓜	豆腐のかす、塩	
茶湯献立指南	1696	香之物引も鉢をだいにすへ			御通之次第
茶湯献立指南	1696	ならづけ			10月朔日之晚口切献立 上重香之物 ならづけ
茶湯献立指南	1696	浅づけ大根	大根		10月朔日之晚口切献立 上重香之物
茶湯献立指南	1696	くきな	くきな		正月21日之晚献立 上重
茶湯献立指南	1696	かぶら	かぶら		正月21日之晚献立 上重
茶湯献立指南	1696	香之物、なたまめ	なたまめ		8月23日晚精進献立 上
茶湯献立指南	1696	香之物、細根大根	細根大根		8月23日晚精進献立 上

史料	年代	記載事項	記載素材	記載調味料	その他
茶湯献立指南	1696	香の物いろいろ			11月8日之晚献立 上重
茶湯献立指南	1696	くきな	くきな		正月21日之晚献立 上重
茶湯献立指南	1696	かぶら	かぶら		正月21日之晚献立 上重
茶湯献立指南	1696	香之物、盛口漬			2月5日之朝献立 小皿
茶湯献立指南	1696	香之物、小茄子	小茄子		2月5日之朝献立 小皿
茶湯献立指南	1696	奈良漬瓜	瓜		5月18日 大書院御成精進御料理式正献立 御茄交
茶湯献立指南	1696	御香之物、細根大根	細根大根		5月18日 大書院御成精進御料理式正献立 小皿
茶湯献立指南	1696	御香之物、小なすび	小なすび		5月18日 大書院御成精進御料理式正献立 小皿
茶湯献立指南	1696	御香之物、浅瓜	浅瓜		5月18日 大書院御成精進御料理式正献立 小皿
茶湯献立指南	1696	引而香之物			8月27日之朝献立 以下の献立にはすべて、引而香之物と記載
茶湯献立指南	1696	引而香之物色々			10月8日之晚口切献立他
茶湯献立指南	1696	菜茎漬	菜茎		10月23日之朝口切献立
茶湯献立指南	1696	奈良漬			12月7日之朝献立 大縁高樋
茶湯献立指南	1696	糟鰯かすつけのまなかつお			12月7日之朝献立 大縁高樋
茶湯献立指南	1696	香之物、盛口漬			2月5日之朝献立 小皿
茶湯献立指南	1696	香之物、小茄子	小茄子		2月5日之朝献立 小皿
茶湯献立指南	1696	くきな	くきな		正月21日之晚献立 上重
茶湯献立指南	1696	かぶら	かぶら		正月21日之晚献立 上重
茶湯献立指南	1696	竹の子漬置様事	竹の子	塩	
茶湯献立指南	1696	なすび漬様の事	なすび	塩、油	大角豆もつける
茶湯献立指南	1696	干瓜の色の持用	瓜	酒	
茶湯献立指南	1696	青柚久敷置様の事	青柚	酢、塩	
和漢精進料理抄	1697	塩松たけ	松たけ		よく塩いたしさけにてざつとたきつかふ也
和漢精進料理抄	1697	松茸すしの漬様	松茸	塩	1日
和漢精進料理抄	1697	漬初茸の方	初茸	白き塩	湯煮 生松葉
和漢精進料理抄	1697	漬松茸の方	松茸		
和漢精進料理抄	1697	漬さへげの方	大角豆(さへげ)、黒米飯、かうじ	塩	塩出し 湯煮
和漢精進料理抄	1697	漬しめじの方	しめじ		
和漢精進料理抄	1697	筍漬の方	筍	白き塩	やせ竹の子の青き
和漢精進料理抄	1697	椎茸の漬よう	ほししいたけ		漬物ではない?
和漢精進料理抄	1697	独活漬の方	独活	塩	葉、上皮を取る水にさらす
和漢精進料理抄	1697	葡萄漬の方		塩、古酒、砂糖	
和漢精進料理抄	1697	あさ瓜丸漬の方	あさ瓜、青瓜	塩、粕、酒	くづ草、赤土
和漢精進料理抄	1697	穂蓼の漬様	ほたで	塩	使う時に水洗い
和漢精進料理抄	1697	茄子甘酒漬	なすび	黒米、かうじ、塩	
和漢精進料理抄	1697	あさ瓜持やう	瓜	たうふのかす、塩	
当流節用料理大全	1714	かうの物			大ちうかはらけわ
当流節用料理大全	1714	香の物			大ちうわ
当流節用料理大全	1714	かうの物			大ちうわ
当流節用料理大全	1714	御香之物、もり口づけ			御成式正献立 御本膳
当流節用料理大全	1714	御香之物、ならづけ			御成式正献立 御本膳
当流節用料理大全	1714	御香之物、小なすび			御成式正献立 御本膳
当流節用料理大全	1714	御煮物、つけわらび			御食
当流節用料理大全	1714	御和交、ならづけふり			御食

史料	年代	記載事項	記載素材	記載調味料	その他
当流節用料理大全	1714	御香之物、浅瓜			大書院御成精進御料理式正獻立 御本膳
当流節用料理大全	1714	御香之物、細大こん			大書院御成精進御料理式正獻立 御本膳
当流節用料理大全	1714	御香之物、小なすび			大書院御成精進御料理式正獻立 御本膳
当流節用料理大全	1714	御香之物			御食 引而
当流節用料理大全	1714	つけ物	梅		
当流節用料理大全	1714	かうの物	大根		
当流節用料理大全	1714	かうの物	牛房		
当流節用料理大全	1714	つけ物	めうが		
当流節用料理大全	1714	香の物	ふき		
当流節用料理大全	1714	かうの物	里芋		
当流節用料理大全	1714	香の物	胡瓜(からうり)		ほしても
当流節用料理大全	1714	つけ物	蓼		
当流節用料理大全	1714	香物	白瓜		
当流節用料理大全	1714	香の物	木瓜		
当流節用料理大全	1714	香の物	鳥瓜		
当流節用料理大全	1714	かうの物	茄子		
当流節用料理大全	1714	香物	竹の子		
当流節用料理大全	1714	香の物	うど		
当流節用料理大全	1714	無尽漬之部	から皮、木海月、梅 ほし、竹の子、同あ ま皮、さからめ、こ んぶ、まだはら、銀 あん、とさか、しやう が、めうが、ごぼう、 山もへ、人じん、ち んひ、おご、青のり		右の内当座有あいしを入てよ し 此外は作次次第可入也
当流節用料理大全	1714	酢漬の部	めうが、しやうが、 むめ、山もへ、竹の 子、うど、ばうふう、 はす、しそ、ほた て、にんじん、さん 升、またへび	酢1升 酢3合	此外色々但酢1升しを3合いれ 候よし
槐記	1724	香物、ナラツケ、ナスヒ、ウリ			鉢四角ニシテ、角ヨリ角へ手 付、織部
槐記	1724	ナラツケ			
槐記	1724	ナスヒ			
槐記	1724	ウリ			
槐記	1724	香物、ウリ、ナスヒ、クコビタシ モノ			
槐記	1724				
槐記	1724	香物			青葉シキ、香物膳付
槐記	1724	香物、大コン			鉢、ミシマ
槐記	1724	ナラツケウリ			
槐記	1724	御香物、			交趾ノ丸盆ノ形
槐記	1724	一夜漬大コン			
槐記	1724	ナラツケ瓜			
槐記	1724	御香物			楓シキ、右2色、手付提物ニ入
槐記	1724	ウリナラツケ			
槐記	1724	大根一夜ツケ			
槐記	1724	香物、ナラツケ、ウリ、ナスビ			猪口
槐記	1724	香物、新キク			
槐記	1724	シソ千枚ツケ、生ユビシ			肴 生ゆべし
槐記	1724	香物、ナラツケ、ナスヒ			
槐記	1724	香物、ナラツケ、ナスヒ、ウリ			
料理綱目調味抄	1730	香物又糞瓜			
料理綱目調味抄	1730	引而香之物			
料理綱目調味抄	1730	香之物			本膳一汁三釘 茶事 一重箱 引
料理綱目調味抄	1730	沢庵漬	尾州みやしげ大根	ぬか、塩、麹	甘日干して 雜之部

史料	年代	記載事項	記載素材	記載調味料	その他
料理綱目調味抄	1730	茎漬	京口細大根、江州の柳大根、東近江長蕪		雜之部
料理綱目調味抄	1730	東近江長蕪漬		麹	雜之部
料理綱目調味抄	1730	奈良漬	白瓜、なすひ、大根、茄子、蓮根	塩、糟、ぬか	雜之部
料理綱目調味抄	1730	酴醿漬	瓜、なすひ、大こん、はしかみ	とふろく、糠汰、かす	雜之部
料理綱目調味抄	1730	阿茶蘭漬	なすひ、はしかみ、めうかのこ、はす、牛房	酢、塩	雜之部
料理綱目調味抄	1730	酢漬	はじかみ、めうが、なすび、しそ	梅酢、つぶがらし	雜之部
料理綱目調味抄	1730	漬松茸	茸	塩、	雜之部
料理綱目調味抄	1730	漬筍		塩、	2,3日塩出し 松茸 雜之部
料理綱目調味抄	1730	漬茄子	茄子	米、糀、塩	8日 雜之部
料理綱目調味抄	1730	瓜漬	白瓜	塩	雜之部
料理綱目調味抄	1730	浅漬	ねりま大根	塩、糀	1か月ほど 雜之部
料理綱目調味抄	1730	丸山梅	青梅	塩	雜之部
料理綱目調味抄	1730	糠汰		豆、糠、塩	餅米ぬか、漿酒
料理綱目調味抄	1730	漬物	蘿菔、太根		漬物によし
料理綱目調味抄	1730	酢漬	蓑荷 めうか		
料理綱目調味抄	1730	漬もの	越瓜		
料理綱目調味抄	1730	一夜漬	石茸		
料理綱目調味抄	1730	塩漬	番椒		
献立懐日記	1737~1739	かうのもの			大半がかうのもの
献立懐日記	1737~1739	香のもの			
献立懐日記	1737~1739	かうのもの、瓜、なす			かいしき
献立懐日記	1737~1739	かうのもの、ふり			
献立懐日記	1737~1739	すし、切漬			
歌仙の組糸	1748	香物			すべてこれらのいづれか
歌仙の組糸	1748	香物具合引也			
歌仙の組糸	1748	香もの			
料理山海郷	1750	すいき漬	とうのいもずいき	しほ	わら
料理山海郷	1750	晒生姜	生姜	塩	水さらし塩漬干し塩漬
料理山海郷	1750	豆腐香の物	とうふ 葛	塩、奈良漬の糟	
料理山海郷	1750	よこれ漬	大根	糠味噌、ひしほ 甘酒のかす	2, 3日
料理山海郷	1750	菊閉	きくの花黄白赤紫	赤みそ 塩	
料理山海郷	1750	千枚漬	しその葉	しほ漬	香の物に用
料理山海郷	1750	芋香物	長いも、山いも	香の物	3日漬ける
料理山海郷	1750	道明寺香物	道明寺	味噌	60日
料理山海郷	1750	角山漬	大こん	塩、糠	わら
料理山海郷	1750	常心漬	大根、	こぬか、塩	6月まで
料理山海郷	1750	大根浅漬	大こん	塩	40日 新わら
料理山海郷	1750	大根糠漬	大こん	塩、こぬか	正月から4月
料理山海郷	1750	甘酒漬	茄子	甘酒、塩	
料理山海郷	1750	粟香物	もち粟	しほ、葛	とうふの漬物と同じ
料理山海郷	1750	すいき漬	とうのいもずいき	しほ	わら
料理山海郷	1750	早糠味噌		もち米のぬか、 豆、しほ、さと う、さけ	
料理山海郷	1750	紫蘇気点	信濃むめほし、粒 胡椒、紫蘇の葉	白さとう	
料理山海郷	1750	阿茶羅漬		酢、砂糖、塩	寒中製して年中用
四季料理献立	1750	かうの物、香物			
四季料理献立	1750	晒唐辛子	青とうからし	塩	
四季料理献立	1750	唐辛子膏	赤き唐辛子	醤油、酒	
四季料理献立	1750	唐辛子膏	植木とうがらし青赤	塩	
四季料理献立	1750	唐辛子膏	青とうがらし、葉	塩	

史料	年代	記載事項	記載素材	記載調味料	その他
四季料理献立	1750	唐辛子漬	唐辛子、しその葉、昆布	塩	
四季料理献立	1750	唐辛子漬	しその葉、とうがらし、生姜、茗荷の子、こんぶ	塩、味噌	
四季料理献立	1750	塩物の塩出し	青漬なすひ、さけ、わらび、ぜんまい		
四季料理献立	1750	青漬なすひ			
四季料理献立	1750	漬さけ			
四季料理献立	1750	漬わらび			
四季料理献立	1750	漬ぜんまい			
四季料理献立	1750	松茸塩出し			
四季料理献立	1750	塩物塩出し	大根のしづり汁		
献立筌	1760	漬しそ			
献立筌	1760	梅干大小			
献立筌	1760	漬せうろ			
献立筌	1760	つけ	山椒		
献立筌	1760	ならつけ瓜			
献立筌	1760	漬なめたけ			
献立筌	1760	漬しめぢ			
献立筌	1760	塩つけなすひ			
献立筌	1760	ならつけ			
献立筌	1760	みそづけ			
献立筌	1760	森口づけ			
献立筌	1760	酢漬			
献立筌	1760	あちやらづけ			
献立筌	1760	塩をし			
献立筌	1760	一夜塩			
献立筌	1760	さとうつけ			
献立筌	1760	砂つけ		砂	
献立筌	1760	かうのもの			
献立筌	1760	くきづけ			
献立筌	1760	たくあんづけ			
献立筌	1760	しほづけ			
八饗卓燕式記	1761	生姜ノ砂糖漬			姜糖
八饗卓燕式記	1761	カモナリノ砂糖漬			冬瓜
八饗卓燕式記	1761	カボチャ漬			亜答子
八饗卓燕式記	1761	菜脯 カンラン	ダイコン	塩	藁、香物の如に用
八饗卓燕式記	1761	醤瓜			
八饗卓燕式記	1761	漬瓜			
料理珍味集	1764	此のはな	梅のはな落	塩、砂糖	1月
料理珍味集	1764	芹漬	根芹	しやうゆ、酢	
料理珍味集	1764	長門銭漬	なすび、夢、唐から	しほ	漬銭、1月
料理珍味集	1764	蓼漬	もぎなすび、蓼	しほ	鮓のごとし、香の物のごとし
料理珍味集	1764	柴漬	なすび、茗荷の子、唐からし粒、穂蓼のほ	塩	
料理珍味集	1764	一夜づけの茎			
料理珍味集	1764	酒田粥漬	竹の子、蕨、みす、あゆ、	粥、塩	3日漬ける
料理珍味集	1764	近江蕪丸漬	蕪	塩	三月節句、豆腐の湯
小笠原磯海流百ヶ条仕懸物伝書	1769	青漬仕様	季節の青物	塩、大麦	
小笠原磯海流百ヶ条仕懸物伝書	1769	松のミとり味噌漬	松のみどり	味噌	
小笠原磯海流百ヶ条仕懸物伝書	1769	茄子甘つけ仕様	小なすび	塩、もち米、糀、酢	
小笠原磯海流百ヶ条仕懸物伝書	1769	万茸類漬様	茸	塩	
小笠原磯海流百ヶ条仕懸物伝書	1769	菊の花万年漬	秋菊	塩	
小笠原磯海流百ヶ条仕懸物伝書	1769	柚三つ柑翌年迄生にて持様	柚・みかん	上酒の粕	
小笠原磯海流百ヶ条仕懸物伝書	1769	大根沢安漬	中大根	餅米の小ぬか、糀、塩	
小笠原磯海流百ヶ条仕懸物伝書	1769	丸山漬	熟した梅	塩	

史料	年代	記載事項	記載素材	記載調味料	その他
小笠原磯海流百ヶ条仕懸物 伝書	1769	美酒漬	小茄子、細大根、花瓜、めうか、	餅米、白粃、セうちう、塩	20日ほど漬ける
卓袱会席趣向帳	1771	香物、つけあわせあるひは一色			献立の大旨、糠漬糟漬は亭主の風流にまかすべし
卓袱会席趣向帳	1771	梅ひしほ			四季取肴弁さかなの部、春
卓袱会席趣向帳	1771	にしき漬しやうが			夏、精進の部
卓袱会席趣向帳	1771	昆布鎌倉漬			秋、精進の部
卓袱会席趣向帳	1771	椎茸せん鎌倉漬			冬、精進の部
卓袱会席趣向帳	1771	菜漬		酒煎	冬、精進の部
卓袱会席趣向帳	1771	漬うと			吸物かくのことく成
卓袱会席趣向帳	1771	漬わらひ			三月、煮物の部
卓袱会席趣向帳	1771	塩まつたけ			四月、煮物の部
卓袱会席趣向帳	1771	漬せんまい		煎酒	5月6月
卓袱会席趣向帳	1771	塩松茸せん			汁の部
新撰会席しつぽく趣向帳	1771	香物、糠漬			つけあわせあるいは一色
新撰会席しつぽく趣向帳	1771	香物、糟漬			
新撰会席しつぽく趣向帳	1771	しその味噌漬			あへ物の部
新撰会席しつぽく趣向帳	1771	漬せんまい			汁の部
新撰会席しつぽく趣向帳	1771	漬紫蘇			汁の部
新撰会席しつぽく趣向帳	1771	鎌倉漬	昆布		精進の部
新撰会席しつぽく趣向帳	1771	にしき漬	しゃうが		精進の部
新撰会席しつぽく趣向帳	1771	かくや、漬唐からし			酢の物
新撰会席しつぽく趣向帳	1771	漬唐からし			
新撰会席しつぽく趣向帳	1771	菜漬		酒煎	精進の部
新撰会席しつぽく趣向帳	1771	鎌倉漬	椎茸		精進の部
新撰会席しつぽく趣向帳	1771	塩まつたけ			煮物の部4月
新撰会席しつぽく趣向帳	1771	漬せんまい			煮物の部5月6月
料理秘伝記	1771～1791	水元漬	茄子、ささげ、竹の子、めうが、葉生姜、蓮根、木茸、椎茸、松茸茎、もみじそ、ほたて	飯、塩、酢、酒	生茄子の代わりに塩押ししたナス
普茶料理抄	1772	香の物			夏小菜
普茶料理抄	1772	香もの			秋小菜
普茶料理抄	1772	香もの			冬小菜
普茶料理抄	1772	香のもの、なたまめ			皿
普茶料理抄	1772	香のもの、ふり			皿
普茶料理抄	1772	香のもの、さんせう			皿
普茶料理抄	1772	香もの			春小菜、夏小菜
普茶料理抄	1772	香物、竹の子粕漬			小菜、普茶
普茶料理抄	1772	香物、大こん			小菜、普茶
普茶料理抄	1772	香もの、ならつけ			御食
普茶料理抄	1772	香もの、ふり			普茶献立四季混雜并別膳
普茶料理抄	1772	香もの、大こん			普茶献立四季混雜并別膳
普茶料理抄	1772	香物、大こん			小菜、普茶
普茶料理抄	1772	香物、にんしん			小菜、普茶
普茶料理抄	1772	香物、糟漬			小菜、普茶
普茶料理抄	1772	香物、筍			小菜、普茶
普茶料理抄	1772	香物、茄子			小菜、普茶
普茶料理抄	1772	香物			正月二日献立別膳、小菜
普茶料理抄	1772	香の物、ならつけ			小菜
普茶料理抄	1772	香の物、大こん			小菜
料理伊呂波包丁	1773	香物、沢庵大こん			香之物部、春
料理伊呂波包丁	1773	香物、粕づけなた豆			香之物部、春
料理伊呂波包丁	1773	香物、うどみそづけ			香之物部、春
料理伊呂波包丁	1773	香物、ぬかづけはだな			香之物部、春
料理伊呂波包丁	1773	香物、せり一夜みそ漬			香之物部、春
料理伊呂波包丁	1773	香物、三月大根ぬかづけ			香之物部、春
料理伊呂波包丁	1773	香物、はだな当座粕漬			香之物部、春
料理伊呂波包丁	1773	香物、みそ漬大こん			香之物部、春

史料	年代	記載事項	記載素材	記載調味料	その他
料理伊呂波包丁	1773	香物、小松川菜一夜みそ漬			香之物部、春
料理伊呂波包丁	1773	香物、味噌漬なたまめ			香之物部、春
料理伊呂波包丁	1773	香物、奈良漬冬瓜			香之物部、春
料理伊呂波包丁	1773	香物、新大こん葉付塩押			香之物部、春
料理伊呂波包丁	1773	香物、塩押瓜			香之物部、夏
料理伊呂波包丁	1773	香物、もり口大こん			香之物部、夏
料理伊呂波包丁	1773	香物、当座干瓜			香之物部、夏
料理伊呂波包丁	1773	香物、ならづけ瓜			香之物部、夏
料理伊呂波包丁	1773	香物、塩押丸漬瓜			香之物部、夏
料理伊呂波包丁	1773	香物、塩押胡瓜			香之物部、夏
料理伊呂波包丁	1773	香物、塩押茄子			香之物部、夏
料理伊呂波包丁	1773	香物、ぬか漬さへけ			香之物部、夏
料理伊呂波包丁	1773	香物、ぬか漬なす			香之物部、夏
料理伊呂波包丁	1773	香物、ぬか漬青瓜			香之物部、夏
料理伊呂波包丁	1773	香物、しそ漬大こん			香之物部、夏
料理伊呂波包丁	1773	香物、しそ漬刀豆			香之物部、夏
料理伊呂波包丁	1773	香物、れんこんかづけ			香の物部、秋
料理伊呂波包丁	1773	香物、粕づけうど			香の物部、秋
料理伊呂波包丁	1773	香物、もみ大こん塩押			香の物部、秋
料理伊呂波包丁	1773	香物、みそ漬茄子			香の物部、秋
料理伊呂波包丁	1773	香物、夕がほ塩をし			香の物部、秋
料理伊呂波包丁	1773	香物、みそづけかほちや			香の物部、秋
料理伊呂波包丁	1773	香物、かす漬青ふり			香の物部、秋
料理伊呂波包丁	1773	香物、ぬかづけ糸瓜			香の物部、秋
料理伊呂波包丁	1773	香物、ならづけ花丸瓜			香の物部、秋
料理伊呂波包丁	1773	香物、ならづけ白ふり			香の物部、秋
料理伊呂波包丁	1773	香物、かす漬牛房			香の物部、秋
料理伊呂波包丁	1773	香物、みそづれんこん			香の物部、秋
料理伊呂波包丁	1773	香物、浅漬大こん			香の物部、冬
料理伊呂波包丁	1773	香物、粕づけ大こん			香の物部、冬
料理伊呂波包丁	1773	香物、漬菜			香の物部、冬
料理伊呂波包丁	1773	香物、粕づけタガボ			香の物部、冬
料理伊呂波包丁	1773	香物、芹塩押			香の物部、冬
料理伊呂波包丁	1773	香物、粕づけくわし瓜			香の物部、冬
料理伊呂波包丁	1773	香物、冬菜一夜塩おし			香の物部、冬
料理伊呂波包丁	1773	香物、みそ漬青ふり			香の物部、冬
料理伊呂波包丁	1773	香物、こうじ漬茄子			香の物部、冬
料理伊呂波包丁	1773	香物、みそ漬白ふり			香の物部、冬
料理伊呂波包丁	1773	香物、ならづけ茄子			香の物部、冬
料理伊呂波包丁	1773	香物、かくやづけ			香の物部、冬
料理伊呂波包丁	1773	梅漬大根		紫蘇塩	巻中珍味仕方口伝
料理伊呂波包丁	1773	糠漬茄子		ぬか	巻中珍味仕方口伝
新撰献立部類集	1776	塩松たけ			精進平皿煮物
新撰献立部類集	1776	塩松茸			精進平皿煮物
新撰献立部類集	1776	塩竹の子			精進平皿煮物
新撰献立部類集	1776	千枚つけ	しその葉	みそ	かさねて
新撰献立部類集	1776	あしやら漬	ごぼう、いんげんまめ、ねいも、松茸、なすび、こんにゃく、ふ、どうがらし、はす、はじかみ、くわへ、めうがのこ、うど、しめじ、竹のこ、木くらげ、青菜、ちやうろき、黒ぐわへ、青さんせう、ゆりね、生こんぶ	生じやうゆ、酒	こんふ、入
當流料理献立抄	刊年不記 (1779)	梅酢づけのもの醤出ぬよう			
當流料理献立抄	刊年不記 (1779)	松たけ塩づけ			松葉
豆腐百珍	1782	味噌漬とうふ	おしとうふ	味噌	みの紙に包む
豆腐百珍続編	1782	奈良漬とうふ	豆腐、葛の粉	塩、奈良づけの糟	奇品
豆華集	1783	掲載無し			
会席料理帳	1784	塩松だけの笠			
会席料理帳	1784	甲州梅干			

史料	年代	記載事項	記載素材	記載調味料	その他
会席料理帳	1784	塩竹の子			
会席料理帳	1784	梅干			
会席料理帳	1784	香の物、はな瓜			重箱一重物二重物引物
会席料理帳	1784	香の物、にんじん			重箱一重物二重物引物
卓子式	1784	掲載無し			
諸国名産大根料理秘伝抄	1785	河内盛口細大根皺漬糟漬の仕方	盛口細大根	塩、新ぬかみそ、酒の粕(かす)	かぶら
諸国名産大根料理秘伝抄	1785	河内盛口細大根皺漬糟漬の仕方	盛口細大根	みそ、塩	
諸国名産大根料理秘伝抄	1785	大ナル大根同大蕪香物漬方	江州大蕪	塩、新糠、	播州あぼし蕪、伊予の西条かぶら、筑前の御笠より出る蕪、尾州大根、下野の小見川大根、羽州田川大根、奥州二本松大根、下総印旛大根、川口新田大根、明石西谷大根、姫路伊出大根、土州香美大根、尾州上道大根、長門豊浦大根
諸国名産大根料理秘伝抄	1785	大根早漬香物仕かた	大根	塩、酒、糠皺	半時、糠皺
諸国名産大根料理秘伝抄	1785	大根早皺漬の仕方	浅漬大こん	温酒、皺	
諸国名産大根料理秘伝抄	1785	早奈良漬の仕方	沢庵漬、甘塩の香物	酒、酒の粕、塩	桑の葉、紫蘇
大根一式料理秘密箱	1785	冬漬の香物大こん			山ぶきあらひ大根仕方
大根一式料理秘密箱	1785	冬漬のかうの物			三種合大根仕方
大根一式料理秘密箱	1785	冬漬の香物			大根おろしあへ仕方
大根一式料理秘密箱	1785	大根もろみ漬仕方	細大根、大こん	塩、酒、もろみ	小石
大根一式料理秘密箱	1785	甘口冬漬大根の香物		白みそ、酒、ひきちや、白さとう	
大根一式料理秘密箱	1785	一夜漬の大こん			とうがらし醤ゆうをかける
大根一式料理秘密箱	1785	本漬香物	大こん		
大根一式料理秘密箱	1785	大根香物		糠	菊の葉、ぬかみそ
大根一式料理秘密箱	1785	香物、冬漬大こん			春、一汁三菜こん立
大根一式料理秘密箱	1785	香物、青漬なすび			春、一汁三菜こん立
大根一式料理秘密箱	1785	香物、ほぞ大こん			夏、一汁五菜こん立
大根一式料理秘密箱	1785	香物、小なすび			夏、一汁五菜こん立
大根一式料理秘密箱	1785	香物、青づけなすび			同夏一汁七菜こん立
大根一式料理秘密箱	1785	香物、あさづけ白瓜			同夏一汁七菜こん立
大根一式料理秘密箱	1785	香物、新なら漬瓜			秋一汁七菜こん立
大根一式料理秘密箱	1785	香物、青づけなすび			秋一汁七菜こん立
大根一式料理秘密箱	1785	香物、沢庵づけ大こん			冬一汁七菜こん立
大根一式料理秘密箱	1785	香物、ならづけなすび			冬一汁七菜こん立
大根一式料理秘密箱	1785	香物、はつきかぶら			冬二汁七菜こん立
大根一式料理秘密箱	1785	香物、唐づけなすび			冬二汁七菜こん立
大根一式料理秘密箱	1785	香物、ならつけあさ瓜			冬二汁七菜こん立
大根一式料理秘密箱	1785	香物、青漬茄子			卵百珍製御献立 三汁七菜御膳献立
大根一式料理秘密箱	1785	香物、塩をし生姜			卵百珍製御献立 三汁七菜御膳献立
大根一式料理秘密箱	1785	御引物御香物、あさづけ大こん			御附後段御膳献立
大根一式料理秘密箱	1785	御引物御香物、唐つけなすび			御附後段御膳献立
万宝秘密箱二編	1800	阿蘭陀漬の方	蓮根、茄子、牛蒡、はじかみ、茗荷の子	酢、塩、美りん酒、梅酢	つぶからし
甘藷百珍	1789	味噌漬いも	いも(生)	味噌	
甘藷百珍	1789	塩浸いも	いも(生)、柑子、島薯	塩	
甘藷百珍	1789	糟藏いも	いも(生)	切味噌、酒糟	一夜つけ、酒糟へ直しつけ
甘藷百珍	1789	葭原いも	いも(生)、紫蘇	梅酢、砂糖	
甘藷百珍	1789	醤いも	いも(生)、漬茄子、生姜、	塩麹、塩、砂糖蜜	三月ほど置く

史料	年代	記載事項	記載素材	記載調味料	その他
不昧公茶会記	1798	香物、守口			伊賀沓鉢
不昧公茶会記	1798	香物、なら漬			
不昧公茶会記	1798	香物、浅漬、湯香せん			湯香せん
不昧公茶会記	1798	香物、紀伊国漬			
不昧公茶会記	1798	香物、紀国漬			
不昧公茶会記	1798	香物、守口大根			雲瑞之山鳥鉢
不昧公茶会記	1798	香物、当座茄子			青すたれ之上江ノセル
不昧公茶会記	1798	香ノもの、白瓜			捻井
不昧公茶会記	1798	香物、茄子			ねし井
不昧公茶会記	1798	香物、茄子当座漬			
不昧公茶会記	1798	香ノもの、茄子			
不昧公茶会記	1798	香物、守口大根なら漬			
料理早指南	1801	ならつけ			桧割籠
料理早指南	1801	なづけ			桧割籠
料理早指南	1801	あまづけ			桧割籠
料理早指南	1801	みそづけ			桧割籠
料理早指南	1801	せうか			桧割籠
料理早指南	1801	さんしよ			桧割籠
料理早指南	1801	花しほ			桧割籠
料理早指南	1801	あさづけ			桧割籠
料理早指南	1801	しそのみ			桧割籠
料理早指南	1801	ほろゝ漬	豆腐、麻の実、みよ うが		中皿
料理早指南	1801	三ばいづけ	白うり、せうが、木く らげ、めうが、生ぐ り、くわい、しそ、た で、青ゆば、ぼうふ う、青とうがらし		
料理早指南	1801	大こんまきづけ			
料理早指南	1801	梅づけ大こん			
料理早指南	1801	香の物なづけ			
料理早指南	1801	香の物ならづけ			
料理早指南	1801	なす こうぢづけ			苗字飯、春の部、手塩
料理早指南	1801	ならづけもり口			苗字飯、春の部、手塩
料理早指南	1801	なづけ			苗字飯、春の部、手塩、こまか に刻み酒にていりて
料理早指南	1801	ならづけうり			同春、手塩
料理早指南	1801	みそづけ大こん			同春、手塩
料理早指南	1801	ほそね大こん			同春、手塩
料理早指南	1801	白うり			同春、手塩
料理早指南	1801	しんせうが			同春、手塩
料理早指南	1801	かみなりほし			同夏、手塩
料理早指南	1801	なたまめ			同夏、手塩
料理早指南	1801	なづけ			同夏、手塩
料理早指南	1801	あさ漬			同夏、手塩
料理早指南	1801	なづけ			同秋、手塩
料理早指南	1801	ひしほ			同秋、手塩
料理早指南	1801	あさづけ			同秋、手塩
料理早指南	1801	ならづけ			同秋、手塩
料理早指南	1801	たくあんづけ			同冬、手塩
料理早指南	1801	なづけ			同冬、手塩
料理早指南	1801	かくやづけ			同冬、手塩
料理早指南	1801	つけせうが			同冬、手塩
料理早指南	1801	ならづけ			
料理早指南	1801	もり口みそづけ			
料理早指南	1801	花まるそづけ			
料理早指南	1801	とうぎづけうど			
料理早指南	1801	ほそね大こん			
料理早指南	1801	ならづけ			
料理早指南	1801	なづけ			
料理早指南	1801	花じほ			
料理早指南	1801	たくあんづけ			
料理早指南	1801	ひしほ			
料理早指南	1801	あさづけ			
料理早指南	1801	たくあん			
料理早指南	1801		青山椒	しほ	諸菜貯やうの事
料理早指南	1801		青柚	しほ	諸菜貯やうの事
料理早指南	1801		初茄	しほ	諸菜貯やうの事、青砂

史料	年代	記載事項	記載素材	記載調味料	その他
料理早指南	1801		青梅	しほ	諸菜貯やうの事
料理早指南	1801		松露	しほ	諸菜貯やうの事
料理早指南	1801		初茸	しほ	諸菜貯やうの事
料理早指南	1801	菊漬	菊の花、新梅ぼし、	酒、白ざとう、	
料理早指南	1801		九年坊	ぬかみそ	
料理早指南	1801		紫蘇の実		
料理早指南	1801	千枚漬			
料理早指南	1801	茄子糀づけ			
料理早指南	1801	茄子からし漬			
料理早指南	1801	茄子三ばい漬			
料理早指南	1801	酢づけ茄子			
料理早指南	1801	蜜漬なす			
料理早指南	1801	たくあんこはく漬			
料理早指南	1801	雷ぼしの酒づけ			
料理早指南	1801	大根巻漬			
料理早指南	1801	らつきよ三ばい漬			
料理早指南	1801	香の物、大根しんづけ			卓袱料理の部
料理早指南	1801	青なしぬかみそづけ			卓袱料理の部
料理早指南	1801	かくやづけ			卓袱料理の部
料理早指南	1801	菊びしお			漬物の部の菊漬に同
料理早指南	1801	漬物菴			挿絵第三図
料理早指南	1801	塩茸、塩筍しほだしの事			
料理早指南	1801	なすび青漬		しほ、かふぢ	砂、豆の葉
料理早指南	1801	掲載無し			
料理早指南	1801	粕漬	蕪菁		
料理早指南	1801	塩蔵(づけ)のもの	梅		
料理早指南	1801		あさふり(越瓜の		
料理早指南	1801	糠漬(かうのものつけ)	越瓜		
料理早指南	1801	粕漬	越瓜		
料理早指南	1801	浅つけ	胡瓜		越瓜をあさふり共云
料理早指南	1801	ぬかみそ漬	胡瓜		
料理早指南	1801				
料理早指南	1801	生漬	茄子		
料理早指南	1801	粕漬	茄子		
素人包丁	1803	香の物五色			初献、御膳部
素人包丁	1803	香のもの五色			二菜七汁、膳部、小皿
素人包丁	1803	三ツ輪漬	大根、柚、とがらし、	生醤油、酒	5,6日
素人包丁	1803	守口三盃漬	細大根干す	酢、酒、醤油、 とからし	
素人包丁	1803	早梅酢漬	大根、梅干しの紫 蘇		
素人包丁	1803	早浅漬	大こん、糠、塩		葉付大こん、かぶら
素人包丁	1803	早くき	大根、葉	塩	醤油かける
素人包丁	1803	早くき	かぶら	塩	
素人包丁	1803	奈良漬	若牛房	粕、酒	
素人包丁	1803	浅漬	独活	ぬかみそ	一夜
素人包丁	1803	浅漬	へちま	ぬかみそ	
素人包丁	1803	香の物なら漬			香の物五菜
素人包丁	1803	香の物あさつけ			香の物五菜
素人包丁	1803	香の物花しほ			香の物五菜
料理簡便集	1806	生姜酢漬			膾
料理簡便集	1806	大こんしそ漬			和物 夏
料理簡便集	1806	しその穂しほ漬			和物 四気通用
料理簡便集	1806	酢漬うり			八圭皿 夏
料理簡便集	1806	しそ漬大こん			八圭皿 夏
料理簡便集	1806	夏大こんしそ漬			精進 膾
料理簡便集	1806	塩まつたけ			精進 冬 平
料理簡便集	1806	塩まつたけ			汁 夏
料理簡便集	1806	しそ漬大こん			硯ぶた
料理簡便集	1806	酢漬生姜			硯ぶた
〈会席料理〉細工庖丁	1806	漬しめじ			春 煮物之部 正月二月三月
〈会席料理〉細工庖丁	1806	塩なすび			春 汁之部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	漬しめじ			春 汁之部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	蕪くき漬			取肴之部 正月二月三月
〈会席料理〉細工庖丁	1806	新香之物			取肴之部 正月二月三月
〈会席料理〉細工庖丁	1806	漬しめじ			夏 煮物之部 四月五月六月

史料	年代	記載事項	記載素材	記載調味料	その他
〈会席料理〉細工庖丁	1806	塩なすび(こせう)			夏 煮物之部 四月五月六月
〈会席料理〉細工庖丁	1806	漬しめじ			夏 汁之部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	かぶら茎漬			夏 取肴之部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	白瓜浅漬			夏 取肴之部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	千枚しそ			夏 取肴之部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	小なすびしほ押			秋 膾之部 七月八月九月
〈会席料理〉細工庖丁	1806	漬しめぢ			秋 煮物之部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	浅漬なすび 小口切			秋 取肴之部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	糸瓜浅漬			秋 取肴之部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	なた豆塩押			秋 取肴之部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	漬しめじ			冬 煮物之部 十月十一月十二月
〈会席料理〉細工庖丁	1806	漬しめし			冬 煮物之部 十月十一月十二月
〈会席料理〉細工庖丁	1806	漬松茸			冬 煮物之部 十月十一月十二月
〈会席料理〉細工庖丁	1806	松茸漬			冬 煮物之部 十月十一月十二月
〈会席料理〉細工庖丁	1806	漬しめぢ			冬 汁之部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	ちやうろぎ酢漬			冬 取肴之部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	漬さんせう			冬 取肴之部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	塩押大根			冬 取肴之部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	竹の子なら漬			冬 取肴之部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	新香之物			冬 取肴之部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	穂蓼塩漬			冬 取肴之部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	新糠漬大こん			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	糠漬はじかみ			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	古糠漬大根			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	守口大根ぬか漬			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	糠漬なすひ			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	浅漬かぶら			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	なた豆浅漬			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	うど粕漬			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	大こん浅漬			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	守口粕漬			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	塩漬なすび			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	白瓜浅漬			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	白瓜粕漬			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	糠(かす)漬大根			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	浅漬なすび			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	花落糸瓜(へちま)浅漬			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	木むしりなすび浅漬			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	なすび浅漬			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	粕漬牛房			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	はしり若牛房粕漬			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	花おちかも瓜粕漬			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	塩漬なすび			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	糠漬(ぬかづけ)大根			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	な瓜塩押			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	蓮根みそ漬			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	味そ漬大根			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	きうり浅漬			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	花おち梅粕漬			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	竹の子粕漬			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	新糠漬大根			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	かぶら浅漬			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	西瓜浅漬			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	木ふき茎漬			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	粕漬なすび			四季香物部
〈会席料理〉細工庖丁	1806	砂漬なすび			四季香物部
小笠原諸礼大全	1809	香の物			湯漬の事
当世料理茎	文化年間	尊菜(じゅんさい)海貯法		塩	
当世料理茎	文化年間	海蘊(もぞく)貯様	もぞく	塩	
当世料理茎	文化年間	薑(はじかみ)塩漬黴ざる法	薑	梅酢、芥	
御本式料理志向	1818	香の物			以下献立内はすべて香の物
御本式料理志向	1818	漬わらひ			

史料	年代	記載事項	記載素材	記載調味料	その他
御本式料理志向	1818	漬初たけ			
御本式料理志向	1818	漬舞茸			
御本式料理志向	1818	なら漬			
御本式料理志向	1818	千枚漬			
精進献立集	1819・1824	ならづけ瓜			壱番初春献立、一汁三菜、香のもの
精進献立集	1819・1824	大こん			壱番初春献立、一汁三菜、香のもの
精進献立集	1819・1824	かうの物五さい			壱番初春献立、一汁三菜、香のもの
精進献立集	1819・1824	かうの物干山せう花塩とうからし等五色			壱番初春献立、一汁三菜、香のもの
精進献立集	1819・1824	一汁香の物五菜			三番初春献立
精進献立集	1819・1824	かうの物			
精進献立集	1819・1824	香の物			
精進献立集	1819・1824	かうのもの大こんなすび			壱番春一汁三菜香の物
精進献立集	1819・1824	ならづけ			
精進献立集	1819・1824	とうざづけ			
精進献立集	1819・1824	香の物			弐番春一汁香の物五さい
精進献立集	1819・1824	とを山づけ			つけものやにあり
精進献立集	1819・1824	あさづけ大こん			
精進献立集	1819・1824	一やづけ			はつき
精進献立集	1819・1824	あをづけさんせう			七つぶぐらみふさにして
精進献立集	1819・1824	はなしょ			
精進献立集	1819・1824	にんじんぬかづけ			
精進献立集	1819・1824	かぶなみそ漬	子かぶらはなつき	みそ	前の日から
精進献立集	1819・1824	かうの物七種			十八番秋二の膳付
精進献立集	1819・1824	ならづけうり			三番春一汁本五さい
精進献立集	1819・1824	あをつけなすび			三番春一汁本五さい
精進献立集	1819・1824	かうのものならづけうり			四番春一汁香のもの七菜、香の物五種
精進献立集	1819・1824	はつき大こん一やづけ			四番春一汁香のもの七菜、香の物五種
精進献立集	1819・1824	花じほ			四番春一汁香のもの七菜、香の物五種
精進献立集	1819・1824	たかのつめとうがらし			四番春一汁香のもの七菜、香の物五種
精進献立集	1819・1824	ふさざんせう			四番春一汁香のもの七菜、香の物五種
精進献立集	1819・1824	ならづけうりかなすび			五番春二の膳付二汁本七菜香の物五種
精進献立集	1819・1824	はつき小かぶな一やづけ			五番春二の膳付二汁本七菜香の物五種
精進献立集	1819・1824	ふさざんせう七つぶ			五番春二の膳付二汁本七菜香の物五種
精進献立集	1819・1824	はなしょ			五番春二の膳付二汁本七菜香の物五種
精進献立集	1819・1824	けしどうがらし			五番春二の膳付二汁本七菜香の物五種
精進献立集	1819・1824	香の物			七番夏一汁三さい
精進献立集	1819・1824	香のもの五種			十番夏一汁五菜香のもの五種
精進献立集	1819・1824	はなさんせう			十三番夏二膳付二汁本七さい、香の物五種
精進献立集	1819・1824	はなじほ			十三番夏二膳付二汁本七さい、香の物五種
精進献立集	1819・1824	けしどうがらし			十三番夏二膳付二汁本七さい、香の物五種
精進献立集	1819・1824	あかなぐき			十三番夏二膳付二汁本七さい、香の物五種

史料	年代	記載事項	記載素材	記載調味料	その他
精進献立集	1819・1824	あをづけなすび			十三番夏ニ膳付ニ汁本七さい、香の物五種
精進献立集	1819・1824	あをづけなすび			十五番秋一汁本五菜かうのもの
精進献立集	1819・1824	あさづけ大こん			
精進献立集	1819・1824	ならづけうり			十七番秋ニの膳付ニ汁香物七さい
精進献立集	1819・1824	あをづけなすび			十七番秋ニの膳付ニ汁香物七さい
精進献立集	1819・1824	あさづけはつきの大こん			十七番秋ニの膳付ニ汁香物七さい
精進献立集	1819・1824	はなじほ			十七番秋ニの膳付ニ汁香物七さい
精進献立集	1819・1824	ふさんせう			十七番秋ニの膳付ニ汁香物七さい
精進献立集	1819・1824	はつき大こんいちやづけ			二十一番冬一汁本五さい、かうのもの
精進献立集	1819・1824	なすひかく切			二十一番冬一汁本五さい、かうのもの
精進献立集	1819・1824	大こんはつきーやづけ			二十三番冬ニの膳付ニ汁本七菜
精進献立集	1819・1824	あをづけさんせう			二十三番冬ニの膳付ニ汁本七菜
精進献立集	1819・1824	にんじんぬかづけ			二十三番冬ニの膳付ニ汁本七菜
精進献立集	1819・1824	花せうが			二十三番冬ニの膳付ニ汁本七菜
精進献立集	1819・1824	とうがらしたかのつめ			二十三番冬ニの膳付ニ汁本七菜
精進献立集	1819・1824	しんつけまつたけ			
料理通	1822	煮さんしよう			①、四季香之物
料理通	1822	まきなつけ			①、四季香之物
料理通	1822	もりくち			①、四季香之物
料理通	1822	みそつけなす			①、四季香之物
料理通	1822	はなしほ			①、四季香之物
料理通	1822	しんたくあん			②、四季香之物
料理通	1822	かうじつけなす			②、四季香之物
料理通	1822	みそつけうり			②、四季香之物
料理通	1822	いんろうつけ瓜			③、四季香之物
料理通	1822	みそつけ大こん			③、四季香之物
料理通	1822	ならつけうり			③、四季香之物
料理通	1822	おしうり			④、四季香之物
料理通	1822	ならつけなす			④、四季香之物
料理通	1822	しん大こん			④、四季香之物
料理通	1822	しんつけ花まる			⑤、四季香之物
料理通	1822	みそつけきうり			⑤、四季香之物
料理通	1822	かうじつけなす			⑤、四季香之物
料理通	1822	きうりしん漬			⑥、四季香之物
料理通	1822	かぶみそつけ			⑥、四季香之物
料理通	1822	日光たうがらし			⑥、四季香之物
料理通	1822	しんつけなす			⑦、四季香之物
料理通	1822	千枚つけしそ			⑦、四季香之物
料理通	1822	まるつけうり			⑦、四季香之物
料理通	1822	ほそね大こん			⑧、四季香之物
料理通	1822	京菜みそ漬			⑧、四季香之物
料理通	1822	なた豆粕づけ			⑧、四季香之物
料理通	1822	新たくあん			香之物・部、春
料理通	1822	はなまる			香之物・部、春
料理通	1822	もりくち			香之物・部、春
料理通	1822	うどみそつけ			香之物・部、春
料理通	1822	なすぬかつけ			香之物・部、春
料理通	1822	わか大こんぬかつけ			香之物・部、春
料理通	1822	きうりむき干			香之物・部、夏
料理通	1822	はつなすぬかつけ			香之物・部、夏
料理通	1822	いんろうつけうり			香之物・部、夏

史料	年代	記載事項	記載素材	記載調味料	その他
料理通	1822	菜つけ			香之物、秋
料理通	1822	丸うりみそ漬			香之物、秋
料理通	1822	ぬかつけ大こん			香之物、秋
料理通	1822	とうぐわみそ漬			香之物、秋
料理通	1822	からしつけなす			香之物、秋
料理通	1822	よまききうり			香之物、秋
料理通	1822	あさつけ大こん			香之物、冬
料理通	1822	大阪つけ			香之物、冬
料理通	1822	かくあへ			香之物、冬
料理通	1822	紅しやうが			四季魚類硯蓋之部
料理通	1822	わさびかすつけ			四季魚類硯蓋之部
料理通	1822	みそ漬ふき			四季魚類硯蓋之部
料理通	1822	水せんじのりみそ漬			四季魚類硯蓋之部
料理通	1822	三しほ漬さわらびづくし			四季魚類硯蓋之部
料理通	1822	よめな穂そろへからし漬			四季魚類硯蓋之部
料理通	1822	かす漬わさび			四季精進硯蓋之部
料理通	1822	みそ漬ばうふう			四季精進硯蓋之部
料理通	1822	黄きく千まい漬まき			四季精進硯蓋之部
料理通	1822	寿のり味噌漬			四季精進硯蓋之部
料理通	1822	紫蘇千枚漬ほいろの伝	千枚つけのしそ		極秘伝之部
料理通 卷一	1822	紅生姜の伝	もやし生姜	酢、塩	極秘伝之部 卷一
料理通 卷二	1822	糸みつばからし漬			四季硯蓋春之部
料理通 卷二	1822	うごきからし漬			四季硯蓋春之部
料理通 卷二	1822	かしゅ長せんみそづけ			四季硯蓋春之部
料理通 卷二	1822	天門冬きぬたまきからし漬			四季硯蓋夏之部
料理通 卷二	1822	二葉菜味噌漬			四季硯蓋秋之部
料理通 卷二	1822	細ねんげんたまり漬			四季硯蓋秋之部
料理通 卷二	1822	芹みそづけ			四季硯蓋秋之部
料理通 卷二	1822	かつらにんじんけし醤油づけ			四季硯蓋秋之部
料理通 卷二	1822	末広かぶら味噌漬			四季硯蓋冬之部
料理通 卷二	1822	姫小松あちやら漬			四季硯蓋冬之部
料理通 卷二	1822	京菜葉まきみそづけ			四季硯蓋冬之部
料理通 卷二	1822	紅しやうが			四季鉢肴之部 春
料理通 卷二	1822	うこぎ溜り漬			四季鉢肴之部 春
料理通 卷二	1822	紅しやうが			四季鉢肴之部 秋
料理通 卷二	1822	皮牛房甘酢づけ			四季鉢肴之部 秋
料理通 卷二	1822	若芹みそ漬			四季鉢肴之部 秋
料理通 卷二	1822	水菜辛子たまり漬			四季鉢肴之部 秋
料理通 卷二	1822	あちやら漬			四季焼物之部 秋
料理通 卷二	1822	もりくちかくあえ			
料理通	1822	若大根当座漬			四季香物之部
料理通	1822	古茄子甘醤油づけ			四季香物之部
料理通	1822	はだな大根みそづけ			四季香物之部
料理通	1822	京菜黒胡麻塩づけ			四季香物之部
料理通	1822	新たくあんうすぎり			四季香物之部
料理通	1822	とうたち菜辛子漬			四季香物之部
料理通	1822	二年大こんとも葉大阪漬			四季香物之部
料理通	1822	生姜みそ焼			四季香物之部
料理通	1822	百一茄子かうじづけ			四季香物之部春
料理通	1822	水蘿蔔(もりぐちだいこん)かくあへ			四季香物之部春
料理通	1822	胡瓜味噌漬			四季香物之部春
料理通	1822	干大こん五分ぎり			四季香物之部春
料理通	1822	茄子、胡瓜、大根、生姜古づけ かくあへ	茄子、胡瓜、大根、 生姜古づけ		四季香物之部春
料理通	1822	天王寺蕪みそづけ			四季香物之部春
料理通	1822	芥子菜			四季香物之部春
料理通	1822	花落茄子			
料理通	1822	胡瓜糠づけ			四季香物之部春
料理通	1822	もみ大こん塩おし			四季香物之部春
料理通	1822	小茄子当座みそ漬			四季香物之部春
料理通	1822	白瓜印籠漬			四季香物之部春
料理通	1822	種抜日光とうがらし			四季香物之部春
料理通	1822	蛇の目花丸			
料理通	1822	新生姜ぬかづけ			四季香物之部春
料理通	1822	小茄子、はなまる、めうがの こ、しその実早みそづけ			四季香物之部夏
料理通	1822	丸づけ瓜			

史料	年代	記載事項	記載素材	記載調味料	その他
料理通	1822	かみなりぼし、青とうがらしとも は塩おし			四季香物之部夏
料理通	1822	もぎり茄子からしづけ			四季香物之部夏
料理通	1822	胡瓜醤油漬			四季香物之部夏
料理通	1822	越瓜らんぎり、小なす小口、し そ、こまごま、たで塩おし			四季香物之部夏
料理通	1822	ひなた茄子			
料理通	1822	早菜づけ			四季香物之部夏
料理通	1822	丸漬うり			
料理通	1822	茄子、生姜うすぎりやたら漬			四季香物之部夏
料理通	1822	よまき胡瓜味噌漬			四季香物之部夏
料理通	1822	もりぐちかくあへ			四季香物之部夏
料理通	1822	九日大こん当座ぼしぬか漬			四季香物之部夏
料理通	1822	同とも葉おし漬			四季香物之部夏
料理通	1822	名残茄子三割漬			四季香物之部秋
料理通	1822	くき菜			四季香物之部秋
料理通	1822	小蕪早みそづけ			四季香物之部秋
料理通	1822	同とも葉圧漬(おしつけ)			四季香物之部秋
料理通	1822	花まるかず漬			四季香物之部秋
料理通	1822	みそづけしやうが			四季香物之部秋
料理通	1822	浅漬大こん			四季香物之部秋
料理通	1822	新菜漬			四季香物之部秋
料理通	1822	大根小口きりぼし煮かえししや うゆ			四季香物之部秋
料理通	1822	たくあん漬はさみ茄子			四季香物之部秋
料理通	1822	味噌漬大こん			四季香物之部秋
料理通	1822	牛房みそづけ			四季香物之部秋
料理通	1822	干大こんひしほしやうゆづけ			四季香物之部秋
料理通	1822	干菜菔(ほし下さいこん)五分切 づけ			四季香物之部秋
料理通	1822	煎茎			四季香物之部秋
料理通	1822	かこひ雷干瓜味醂つけ			四季香物之部冬
料理通	1822	独活みそ漬			四季香物之部冬
料理通	1822	小松菜漬			四季香物之部冬
料理通	1822	長蕪ぬか漬			四季香物之部冬
料理通	1822	浅漬蘿蔔(だいこん)薄ぎり			四季香物之部冬
料理通	1822	なんばんじやうゆ漬			四季香物之部冬
料理通	1822	水菜辛子づけ			四季香物之部冬
料理通	1822	葉つけ			四季香物之部
料理通	1822	新たくあん			四季香物之部
料理通	1822	もり口			四季香物之部
料理通	1822	煮山椒			四季香物之部
料理通	1822	しそ巻とつがらし			四季香物之部
料理通	1822	よまき越瓜一トしほ			四季香物之部
料理通	1822	京菜みそ漬			四季香物之部
料理通	1822	塩さんしよう			四季香物之部
料理通	1822	独活みそ漬			四季香物之部
料理通	1822	ほそ根大こん			四季香物之部
料理通	1822	もみ大こん一チ夜づけ			四季香物之部
料理通	1822	印籠づけ瓜			四季香物之部
料理通	1822	京菜みそ漬			四季香物之部
料理通	1822	蕪みそ漬			四季香物之部
料理通	1822	粕つけ大根			四季香物之部
料理通	1822	なら漬瓜			四季香物之部
料理通	1822	花しま			四季香物之部
料理通	1822	さんしよう			四季香物之部
料理通	1822	押瓜			四季香物之部
料理通	1822	麹漬茄子			四季香物之部
料理通	1822	巻菜づけ			四季香物之部
料理通	1822	しん漬天こん			四季香物之部
料理通	1822	巻千枚づけ紫蘇			四季香物之部
料理通	1822	味噌づけ生姜			四季香物之部
料理通	1822	初茄子塩出し			四季香物之部
料理通	1822	奈良漬胡うり			四季香物之部
料理通	1822	味噌づけ独活			四季香物之部
料理通	1822	新つけ大こん			四季香物之部
料理通	1822	ならづけ瓜			四季香物之部
料理通	1822	からし漬茄子			四季香物之部
料理通	1822	味噌づけいと瓜			四季香物之部
料理通	1822	西瓜粕づけ			四季香物之部
料理通	1822	奈良づけいくわ			四季香物之部
料理通	1822	あさ漬大根			四季香物之部
料理通	1822	へちまみそ漬			四季香物之部
料理通	1822	花丸一トしほ			四季香物之部
料理通	1822	独活粕漬			四季香物之部

史料	年代	記載事項	記載素材	記載調味料	その他
料理通	1822	みそつけ西瓜			四季香物之部
料理通	1822	ほそ根大こん			四季香物之部
料理通	1822	ならつけ花丸瓜			四季香物之部
料理通	1822	千枚つけ紫蘇			四季香物之部
料理通	1822	むき干うり			四季香物之部
料理通	1822	新つけ茄子			四季香物之部
料理通	1822	刀豆かすづけ			四季香物之部
料理通	1822	味噌漬大こん			四季香物之部
料理通	1822	ならつけ胡瓜			四季香物之部
料理通	1822	日光どうがらし			四季香物之部
料理通	1822	新たくあん			四季香物之部
料理通	1822	冬瓜みそ漬			四季香物之部
料理通	1822	麹つけ茄子			四季香物之部
臨時客応接	1830	あさ漬大こん			春の部小皿
臨時客応接	1830	香の物			春・夏・秋・冬
臨時客応接	1830	香の物			四十九
日養食鑑	1832	なすび 茄 すづけ			
日養食鑑	1832	なすび 茄、からしづけ			
日養食鑑	1832	なすび 茄、かうじづけ			
日養食鑑	1832	なすび 茄、かうのもの類			
日養食鑑	1832	なたまめ 刀豆 香の物			莢が軟らかいもの
日養食鑑	1832	たくあんづけ			香の物と云
日養食鑑	1832	かうのもの 香物			
日養食鑑	1832	みそづけ			
日養食鑑	1832	ぬかづけ			
日養食鑑	1832	ならづけ			
日養食鑑	1832	たくあんづけ			
日養食鑑	1832	かくやづけ			
魚類精進早見献立帳	1834	香物			二汁香七菜
魚類精進早見献立帳	1834	香のもの			香のものを菜かずに入る
僧家料理通	1836	なら漬			小皿
僧家料理通	1836	なずけ			小皿
僧家料理通	1836	はりはり			千代口
僧家料理通	1836	もり口			小皿
僧家料理通	1836	日光			小皿
僧家料理通	1836	ならづけ			小皿
僧家料理通	1836	巻なづけ			小皿
僧家料理通	1836	花しほ			小皿
僧家料理通	1836	うどあぢやら			蓋
僧家料理通	1836	香の物、味噌漬			
僧家料理通	1836	香の物、なずけ			
僧家料理通	1836	香の物、たくわん			
僧家料理通	1836	香の物、日光			
僧家料理通	1836	香の物、細根漬			
僧家料理通	1836	香の物、沢わん			
僧家料理通	1836	香の物、花しほ			
僧家料理通	1836	香の物、花丸			
僧家料理通	1836	なすげ			小皿
僧家料理通	1836	なら漬			小皿
僧家料理通	1836	ひしほ			小皿
僧家料理通	1836	細根大根			小皿
僧家料理通	1836	なら漬			小皿
僧家料理通	1836	味噌漬			小皿
僧家料理通	1836	日光			小皿
僧家料理通	1836	やたら漬			台引き
僧家料理通	1836	新すけ			小皿
僧家料理通	1836	なら漬			小皿
僧家料理通	1836	花しほ			小皿
僧家料理通	1836	なら漬			100日
僧家料理通	1836	味噌漬			金冬瓜
僧家料理通	1836	しん漬			糸瓜
僧家料理通	1836	日こふ			小皿
僧家料理通	1836	あちやら漬			蓋 日持ちしない
僧家料理通	1836	糸瓜味噌漬			30日
僧家料理通	1836	木瓜			小皿
僧家料理通	1836	みそ漬			小皿 4, 5月
僧家料理通	1836	沢あん			小皿 3年
僧家料理通	1836	み噌漬			小皿 5年7年
僧家料理通	1836	木うり			小皿
僧家料理通	1836	糸瓜味噌漬			ふた
僧家料理通	1836	あちやら蓮			ふた
僧家料理通	1836	押瓜			小皿
僧家料理通	1836	沢あん			小皿 10日 醤油かける
僧家料理通	1836	日光			塩出してゆでる
僧家料理通	1836	漬わらび			大平 10日 醤油かける 塩出して煮物に

史料	年代	記載事項	記載素材	記載調味料	その他
四季献立会席料理秘裏抄	1863	沢庵漬		塩、ぬか、麹	
四季献立会席料理秘裏抄	1863	奈良漬	白瓜	塩、ぬか	
四季献立会席料理秘裏抄	1863	漬筍		塩	
漬物秘伝集	成立年不明	近江漬の方	かぶ(3か干す)	塩	糀
漬物秘伝集	成立年不明	あさ漬之方	大根	塩	黒米、糀
漬物秘伝集	成立年不明	あさ漬の方	大こん(能くほす)	塩	糀
漬物秘伝集	成立年不明	阿波漬之方	大根(6日ほす)	塩	糀
漬物秘伝集	成立年不明	盆過て漬申候茄子漬之方	子なすひ(5日干す)	塩	糀、黒米
漬物秘伝集	成立年不明	干瓜之方	瓜	塩	寒水
漬物秘伝集	成立年不明	あちやら漬の方	なすひ、めうかの子、生姜、唐からし、はす、しその実、かんひやう、ほうづき	酢、塩	
漬物秘伝集	成立年不明	白瓜漬	白瓜、シそ、小梅干	塩、砂糖	上酒
漬物秘伝集	成立年不明	沢庵漬之方	大根(7日ほす)	塩	かうし、こぬか
漬物秘伝集	成立年不明	漬わらび	わらび	塩	
漬物秘伝集	成立年不明		白瓜	塩	豆腐のから

史料・年代	記載漬け物名	記載素材	記載調味料	漬物名②	素材②	調味料②	その他
精進献立集 文政2年(1819)・文政7年 (1824)	香のもの五種			香の物			十番夏1汁5菜香の もの五種
臨時客応接 13年(1830)	文政 香の物			香の物			春・夏・秋・冬
臨時客応接 13年(1830)	文政 香の物			香の物			49
日養食鑑 天保3年(1832)	なすび 茄、かうのも の類			香の物	なす		
日養食鑑 天保3年(1832)	なたまめ 刀豆 香の 物			香の物	なた豆		莢が軟らかいもの
日養食鑑 天保3年(1832)	かうのもの 香物			香の物			
魚類精進早見献立帳 天保 5年(1834)	香物			香の物			2汁香7菜
魚類精進早見献立帳 天保 5年(1834)	香のもの			香の物			香のものを菜かず に入る
僧家料理通(1836)	香の物、ふり			香の物	うり		1日ほす
僧家料理通(1836)	香の物、だいこん			香の物	大根		1夜 白瓜
四季漬物塩加減・天保七年 1836	香の物			香の物			川の砂
四季漬物塩加減・天保七年 1836	香の物	干し大根		香の物	干し大根		
料理調菜四季献立集 天保 7年(1836)	香の物			香の物			2汁7菜
料理調菜四季献立集 天保 7年(1836)	香の物			香の物			1汁5菜
貞丈雑記 天保12年(1841)	香の物は			香の物			味噌漬の事 上膳 名之記
伊勢太夫賄献立帳 嘉永7 年(1854)	香のもの			香の物			御茶漬け 小皿
伊勢太夫賄献立帳 嘉永7 年(1854)	香のもの			香の物			本膳 小皿
合計				140			

史料・年代	粕・かす	味噌・みそ	塩	ぬか・糠	酒	こうじ・麹・糀	しょう油・醤油	酢
料理簡便帳 文化3年(1806)	9	2	8	8				3
小笠原諸礼大全 文化6年(1809)								
当世料理鑑 文化年間								2
御本式料理志向 文化15年(1818)								
精進献立集 文政2年(1819)・文政7年(1824)	6			2				
料理通 文政5年(1822)	16	31	7	8		5	5	1
臨時客応接 文政13年(1830)								
日養食鑑 天保3年(1832)	1	1		1		1		1
鯨肉調味方 天保3年(1832)								
都鄙安逸伝 天保4年(1833)								
魚類精進早見献立帳 天保5年(1834)								
僧家料理通 天保7年(1836)	7	11						
四季漬物塩加減 天保7年(1836)	17	11	12	9	4	3	3	4
料理調菜四季献立集 天保7年(1836)	1	5		1				1
貞丈雑記 天保12年(1841)								
蒟蒻百珍 弘化3年(1846)		1						
年中番菜録 嘉永2年(1849)								
伊勢太夫賄献立帳 嘉永7年(1854)								
饅書 天保15年(1855)	1		7	2				
新編異国料理 文久元年(1861)								
四季献立会席料理秘裏抄 文久3年(1863)	11	7	3	3		1	1	
漬物秘伝集 成立年不明				1	1	6		1
合計	138	99	73	70	45	51	15	34

表3-6 近世 糟漬け 素材

史料	記載漬物名	記載素材			
耳底知恵袋（1680～1750）	東大寺糠味噌		東大寺ぬかみそ		
耳底知恵袋（1680～1750）	糠味噌格様之事	細き干大根	ぬかみそ漬	干し大根	
料理山海郷 寛延3年（1750）	大根糠漬	大こん	大根ぬか漬	大根	正月から4月
新撰会席しつぽく趣向帳 明和8年（1771）	香物、糠漬		ぬか漬		つけあわせあるいは1色
料理伊呂波包丁 安永2年（1773）	香物、ぬかづけはだな		ぬか漬け	はだな	香之物部、春
料理伊呂波包丁 安永2年（1773）	香物、ぬか漬さへけ		ぬか漬け	ささげ	香之物部、夏
料理伊呂波包丁 安永2年（1773）	香物、ぬか漬なす		ぬか漬け	なす	香之物部、夏
料理伊呂波包丁 安永2年（1773）	香物、ぬか漬青瓜		ぬか漬け	青瓜	香之物部、夏
料理伊呂波包丁 安永2年（1773）	香物、ぬかづけ糸瓜		ぬか漬け	糸瓜	香の物部、秋
料理伊呂波包丁 安永2年（1773）	糠漬茄子		ぬか漬け	なす	巻中珍味仕方口伝
料理早指南 享和元年（1801）	青なしぬかみそづけ		ぬかみそ漬	青なし	卓袱料理の部
料理早指南 享和元年（1801）	ぬかみそ漬	胡瓜	ぬかみそ漬	きゅうり	
料理簡便帳 文化3年（1806）	新糠漬大こん		新ぬか漬	大根	四季香物部
料理簡便帳 文化3年（1806）	糠漬はじかみ		ぬか漬	はじかみ	四季香物部
料理簡便帳 文化3年（1806）	古糠漬大根		古ぬか漬	大根	四季香物部
料理簡便帳 文化3年（1806）	守口大根ぬか漬		ぬか漬	守口大根	四季香物部
料理簡便帳 文化3年（1806）	糠漬なすひ		ぬか漬	なす	四季香物部
料理簡便帳 文化3年（1806）	糠漬（ぬかづけ）大根		ぬか漬	大根	四季香物部
精進献立集 文政2年 （1819）・文政7年（1824）	にんじんぬかづけ		ぬか漬	にんじん	
精進献立集 文政2年 （1819）・文政7年（1824）	にんじんぬかづけ		ぬか漬	にんじん	二十三番冬ニの膳付 2汁本7菜
料理通 文政5年（1822）	なすぬかつけ		ぬか漬	なす	香之物部、春
料理通 文政5年（1822）	わか大こんぬかつけ		ぬか漬	若大根	香之物部、春
料理通 文政5年（1822）	はつなすぬかつけ		ぬか漬	初なす	香之物部、夏
料理通 文政5年（1822）	ぬかつけ大こん		ぬか漬	大根	香之物、秋
料理通 文政5年（1822）	胡瓜糠づけ		ぬか漬	きゅうり	四季香物之部春
料理通 文政5年（1822）	新生姜ぬかづけ		ぬか漬	新しょうが	四季香物之部春
料理通 文政5年（1822）	九日大こん当座ぼし ぬか漬		ぬか漬	9日大根当座干し	四季香物之部夏
料理通 文政5年（1822）	長蕪ぬか漬		ぬか漬	長かぶ	四季香物之部冬
日養食鑑 天保3年（1832）	ぬかづけ		ぬか漬		
四季漬物塩加減 天保七年1836	糠味噌漬	大根、茎、茄子、瓜	ぬかみそ漬	大根、茎、なす、瓜	糠、古沢庵、酒、醤油、味噌漬のみそ、粕漬のかす
料理調菜四季献立集 天保7年（1836）	貝割こぬか漬		ぬか漬	貝割	四季附込香の物之部
饅書 天保15年（1855）	紫茄糠漬		ぬか漬	なす	
四季献立会席料理秘裏抄 文久3年（1863）	貝わりぬか漬		ぬか漬	貝割	漬物

表3-7 鈴木三右衛門日記 安政4年

月日	香物	新沢庵	小梅干	新葉漬	味噌漬	沢庵	細根	大根	糠味噌大根	京菜	かくや	胡瓜	茄子	ちそのみ	白瓜塩漬	日光唐からし	塩漬茄子	なつけ	浅漬
正月元日 朝祝	○	○	○																
正月元日 昼御節会祝	○	○																	
正月24日 朝仏参	○																		
2月12日	○																		
2月28日	○	○		○	○														
2月28日 次分		○		○															
3月3日	○																		
3月3日	○						○	○											
3月6日	○				○	○	○												
3月7日	○					○													
4月17日	○							○		○									
4月17日 次	○										○								
4月17日	○				○	○						○							
5月5日	○																		
5月6日	○					○		○											
5月7日	○						○					○							
5月23日	○								○			○							
5月24日	○					○						○							
閏5月10日	○										○	○	○						
6月11日	○				○	○		○								○	○		
6月12日	○																		
8月7日	○															○	○		
8月28日	○				○			○									○		
9月9日	○					○											○		
9月10日	○								○								○		
9月12日	○							○									○		
9月17日	○																○	○	
9月23日	糀漬香のもの 1台																	○	
9月24日	浅漬八本																	○	
10月10日	○																○	○	
10月14日	○																○	○	
10月22日	○																○	○	
10月28日																	○		
11月4日																	○		
11月17日	○																○	○	
11月23日	○								○								○		
12月15日	○								○								○		
12月22日	○	○																	
12月28日	○	○																	
		6	1	2	5	8	2	6	4	1	1	4	1	1	1	1	1	14	7
																	合計 66		

表3-8 落語「長屋の花見」に見られる大根の漬物

年代(出版)	題目	演者名	関東関西	料理	漬物	表現	演者 他
	長屋の花見	三代目蝶花樓馬楽 口演録音	関東	蒲鉾		しつぼじやないとこ 蒲鉾の糠つき	「長屋の花見」を関西から移植した。明治42年ごろの吹込み
大正8年『新撰落語集』口演集	隅田すだの花見	三代目蝶花樓馬樂 口演 今村次郎速記	関東	蒲鉾	大根だいこの香物こうこ	月形に切って しつぼでねえところ 能く洗ってあるかい糠くさい 酸っぱい	元治年生まれ大正3年没 明治38年初演
1982年	長屋の花見	六代目三遊亭圓生	関東	かまぼこ	大根だいこの香々こうこ	真ん中しつぽんとこいけない。きたねえかまぼこ。鬆すだらけだよ。酸っぱい。糠だらけのお香々。	明治33年生まれ
1976年	長屋の花見	五代目 柳家小さん	関東	蒲鉾	大根の漬物 だいこのこうこ	月型に切ってある 疑似蒲鉾ばかりのがぶがぶ、白いほう 每朝味噌汁おつけの実に胃の悪い時に蒲鉾おろし練馬の蒲鉾の畠 蒲鉾の葉つばが好き 漬け過ぎて酸っぱい	大正4年生まれ
1929年	長屋の花見	金原亭馬之介	関東	蒲鉾	大根	千六本に刻んで味噌汁に入れる。八百屋。蒲鉾の葉の方は糠味噌へ漬ける	昭和3年～昭和51年
1974年	長屋の花見	当代 入船亭扇橋	関東	蒲鉾	大根のこうこ	月型に切ってある 千六本にしておつけの実に 蒲鉾おろし練馬の蒲鉾の畠 つけ過ぎた	昭和6年生まれ
1976年	長屋の花見	十世金原亭馬生	関東	かまぼこ	大根の香こ	家にあるもの。白いほう。かまぼこきらしたことがない。かまぼこ下し。練馬にかまぼこ畠。	昭和3年生まれ
東芝EMI 1979. 3月31日 上野鈴木演芸場 独演会	長屋の花見	三遊亭圓楽	関東	蒲鉾	大根	大根を船形に切ったやつ こうこバリバリ 朝のおみお汁の身かまぼこ千六本 かまぼこおろし 練馬のかまぼこ畠葉っぱの方	昭和7年生まれ
2002年	長屋の花見	五代目立川談志	関東	蒲鉾	大根の漬物 だいこのこうこ	この蒲鉾は漬け過ぎだ。練馬には蒲鉾の畠が多い。蒲鉾おろしがいい。蒲鉾の千六本の味噌汁はいい。	1936年生まれ。
2009年	長屋の花見	柳家喬太郎	関東	蒲鉾	大根の香こ (漬物)		昭和38年生まれ
キングレコード 明治42年の吹込み	長屋の花見	三代目蝶花樓馬樂	関東	玉子焼き			「長屋の花見」を関西から移植した。
1980年	長屋の花見	六代目三遊亭圓生	関東	玉子焼き	沢庵のお香々こうこ		大正4年生まれ
1967年	長屋の花見	柳家小さん	関東	玉子焼	沢庵	黄色い よく刻まねえと しつぼでないところ	大正4年生まれ
1929年	長屋の花見	金原亭馬之介	関東	玉子焼き	沢庵	刻んで食べる	昭和2年生まれ
1976年	長屋の花見	十世金原亭馬生	関東	卵焼き	たくあん	黄色いから。しつぼでない方。	
1974年	長屋の花見	当代 入船亭扇橋	関東	玉子焼	沢庵	黄色いところ きざまねえと しつぼでねえところ	昭和6年生まれ
東芝EMI 1979. 3月31日 上野鈴木演芸場 独演会	長屋の花見	三遊亭圓楽	関東	玉子焼き	沢庵	黄色い しつぼでねえ方	
2002年	長屋の花見	五代目立川談志	関東	玉子焼き	沢庵	尻尾でねえ部分とこがいい	1936年生まれ。
2009年	長屋の花見	柳家喬太郎	関東	卵焼き	沢庵		昭和38年生まれ
1987年	貧乏花見	5代目6代目笑福亭松鶴	関西	蒲鉾3枚	釜底3枚		明治17年生まれ 大正7年生まれ
1987年	貧乏花見	5代目6代目笑福亭松鶴	関西	鯉のお汁	麦飯の粥		明治17年生まれ 大正7年生まれ
2014年	貧乏花見	三代目桂米朝	関西	かまぼこ2枚	かまぞこ	飯の焦げたん	大正14年生まれ
2014年	貧乏花見	三代目桂米朝	関西	鯉汁	麦飯のお粥		大正14年生まれ
2004年	長屋の花見	初代桂春団治	関西	厚揚げ	香々こ一こ		明治11年生まれ
2004年	長屋の花見	初代桂春団治 口演	関西	玉子焼	沢庵		明治11年生まれ
1987年	貧乏花見	5代目6代目笑福亭松鶴	関西	卵の巻き焼き	大根漬こうこ	色がよお似たある 味が違う 押しがききすぎ 塩が強いバリバリ かむことができない	明治17年生まれ 大正7年生まれ
2014年	貧乏花見	三代目桂米朝	関西	卵の巻き焼き	こうこ	ぱりぱり 音がする 押しがきいてる	大正14年生まれ